

# COVID-19 REPORT

2020.2 ▶ 2021.10

## 新型コロナウイルス感染症の 対応について

令和2年2月 ▶ 令和3年10月



創造から統合へ—仙台からの発進

東北工業大学

SENDAI JOHNNAN HIGH SCHOOL

J. 仙台城南高等学校



## 目 次

### 東北工業大学

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. 授業関連                             | 2  |
| 2. 教員へのオンライン授業支援                    | 4  |
| 3. ウィズコロナ時代における本学の学生教育のあり方検討WGの設置   | 4  |
| 4. 教員へのオンライン授業アンケート                 | 6  |
| 5. 学生へのオンライン授業アンケート                 | 6  |
| 6. 学生へのコロナ下での対面授業参加意欲調査             | 7  |
| 7. 令和3年度授業実施方針                      | 7  |
| 8. 学生への経済支援策                        | 9  |
| 9. 学生への生活支援                         | 11 |
| 10. 学生への就職活動等支援                     | 12 |
| 11. 課外活動の状況                         | 12 |
| 12. 本学の感染症対策                        | 13 |
| 13. 学生・教職員のPCR検査・感染状況               | 14 |
| 14. 学内体制・情報発信                       | 15 |
| 15. 入学者選抜                           | 16 |
| 16. 学内イベント                          | 16 |
| 17. 学外イベント（本学主催）                    | 18 |
| 18. 学内の除菌・消毒作業                      | 19 |
| 19. 本学学生の感染対応（令和2年7～8月）             | 19 |
| 20. 教職員関係                           | 21 |
| 21. 関係団体からの寄付（令和2年度）                | 22 |
| 新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北工業大学の行動指針（BCP） | 23 |
| 【各種対応時系列】東北工業大学における新型コロナウイルス感染症対応   | 24 |

### 仙台城南高等学校

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. 授業関連                             | 28 |
| 2. 生徒への経済支援策                        | 30 |
| 3. 生徒の心と体の支援                        | 30 |
| 4. 本校の感染症対策                         | 31 |
| 5. 課外活動の状況                          | 32 |
| 6. 生徒・教職員の感染状況                      | 32 |
| 7. 関係団体からの寄付（令和2年度）                 | 33 |
| 【各種対応時系列】仙台城南高等学校における新型コロナウイルス感染症対応 | 34 |

# 東北工業大学

## 1 授業関連

### ■授業実施における周知事項と実施内容

|            |   |
|------------|---|
| 令和2年 4月 1日 | 前期授業開始時期の延期周知   |
| 令和2年 4月14日 | メールでの教科書販売注文開始周知  |
| 令和2年 4月20日 | 前期時間割の修正周知(オンライン授業対応時間割)  |
| 令和2年 4月21日 | 学生向け授業実施におけるQ & A周知   |
| 令和2年 4月23日 | オンライン授業受講のためのパソコン貸出開始   |
| 令和2年 4月27日 | オンライン授業のみ前期授業開始(対面授業は6月4日から実施と周知)                               |
| 令和2年 5月 1日 | オンライン授業受講のためのポケットWi-Fi貸出し開始                                     |
| 令和2年 5月18日 | 前期対面授業の開始時期変更周知(学部生の授業を7月2日に延期、学部4年生研修と大学院生の授業・研修は6月4日から対面授業開始) |
| 令和2年 6月 3日 | 対面授業実施における注意事項について周知  |
| 令和2年 6月 4日 | 前期対面授業開始(学部4年生の研修及び大学院生の授業・研修)                                  |
| 令和2年 6月18日 | 7月2日からの一部科目の対面授業開始の周知   |
| 令和2年 6月26日 | 対面授業実施における注意事項(6月26日最新版)について周知                                  |
| 令和2年 7月 2日 | 前期対面授業開始(学部生)   |
| 令和2年 7月14日 | 学生の新型コロナウイルス感染を受け、7月15日からの前期対面授業を当面の間休講にする旨周知                   |
| 令和2年 7月20日 | 令和2年度前期授業中オンライン試験の実施について周知                                      |
| 令和2年 7月29日 | 前期対面授業の振替えおよび期末試験について周知   |
| 令和2年 8月10日 | 前期授業・試験日程についてお知らせ   |
| 令和2年 9月 4日 | 後期授業に向けての今後のスケジュール等について周知                                       |
| 令和2年 9月18日 | 令和2年度の学年暦(最新版)および後期授業時間割について周知                                  |
| 令和2年 9月28日 | 後期授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)                              |
| 令和2年10月28日 | 『令和3年度授業実施における基本方針について』を周知                                      |
| 令和2年11月19日 | 『令和2年度後期における前期の再履修クラスの開講とCAP対象外科目の設定について』を周知                    |
| 令和3年 4月 2日 | 令和3年度前期オリエンテーション、健康診断、授業実施(4月12日に延期)について周知                      |
| 令和3年 4月12日 | 前期オンライン授業開始   |
| 令和3年 4月26日 | 前期対面授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)                            |
| 令和3年 9月27日 | 後期授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)                              |

## 令和2年度授業時間割修正

### (1)前期

- ① 4月20日 オンライン授業実施のため時間割修正
- ② 6月18日 対面授業のための時間割修正
- ③ 8月10日 授業実施回数が足りない科目のための夏季講習の時間割作成

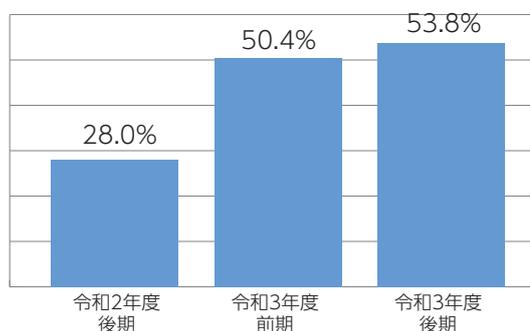
### (2)後期

- 9月7日 時間割修正

クォーター制を一部導入し、後期前半、後期後半、後期通年の3パターンの科目配置としました。後期前半は対面授業・試験を実施する科目とし、後期後半と後期通年は、12月、1月に緊急事態宣言が発令された場合を想定し、授業と試験がオンラインで実施できる科目を配置し、時間割を作成しました。

## 対面授業の実施割合

| 学年    | 令和2年度 |              | 令和3年度        |              |
|-------|-------|--------------|--------------|--------------|
|       | 前期    | 後期           | 前期           | 後期           |
| 学部1年生 | —     | 25.0%        | 64.6%        | 60.8%        |
| 学部2年生 | —     | 21.8%        | 46.8%        | 51.3%        |
| 学部3年生 | —     | 32.5%        | 44.0%        | 48.8%        |
| 学部4年生 | —     | 47.1%        | 47.4%        | 58.8%        |
| 合計    | —     | <b>28.0%</b> | <b>50.4%</b> | <b>53.8%</b> |



※令和2年度の前期授業については、7月より対面授業を開始しましたが、本学学生計15名の新型コロナウイルス感染症を受け、9月17日まで、全ての授業・試験をオンラインで実施しました。

## 遠隔授業受講に対する支援

### (1)パソコンの無償貸与：215名(令和2年4月～令和3年9月)

PC又はタブレットを保有していない学生や、購入まで時間がかかる学生に対し、ノート・デスクトップPCを無償貸与しました。

### (2)ポケットWi-Fiの無償貸与：276名(令和2年5月～令和3年9月)

インターネット接続環境が整備されていない学生に対し、ポケットWi-Fi(60GB/月まで使用可)を無償貸与しました。

### (3)PC演習室の利用

インターネット接続環境が整備されていない学生に対し、学内PC演習室を開放しました。

### (4)ライセンス認証サーバを学外向けに公開(令和2年9月)

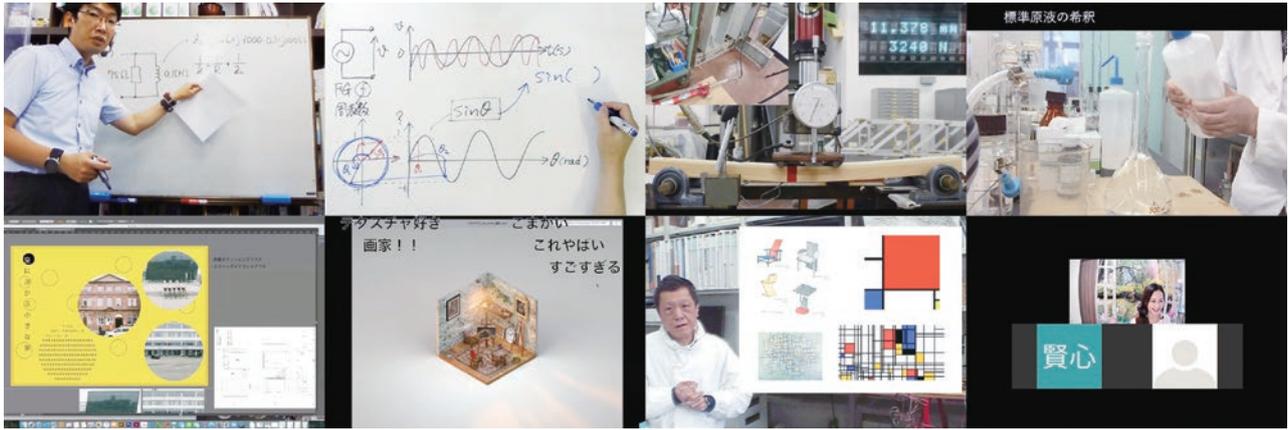
自宅からオンライン授業に参加する学生の為、演習用PCで利用している一部のアプリケーション(CINEMA 4D)を学外から利用できるよう公開しました。

## 遠隔授業の様子

令和2年4月27日より、オンライン授業を開始しました。

実施方法には、通常時間割同様の時間帯にリアルタイムで配信する「リアルタイム授業」、あらかじめ録画・録音していた映像を配信する「オンデマンド授業」の2種類を設けました。

学生・教職員ともに操作方法に悪戦苦闘しながらもMicrosoft TeamsやZoomなどのアプリを駆使し、大きなトラブルもなく「オンライン授業」が定着しつつあります。また授業以外にも、学生と教員の個別面談にも活用でき、「授業の受講状況」や「心身の健康状態の確認」等、大学と学生をつなぐ新しいツールとしても期待できます。



## 2 教員へのオンライン授業支援

| 年 月     | 内 容   |
|---------|---|
| 令和2年 4月 | オンライン授業実施環境を整備<br>(WebClass、Microsoft365(Teams/Stream))   |
|         | オンライン授業実施方法に関するマニュアル作成<br>(WebClass>遠隔授業・遠隔会議活用コース)   |
|         | 「オンライン授業実施方法説明会」(令和2年度第1回FSD研修会)の実施   |
|         | 全学的なオンライン授業実施により、利用者急増に伴う性能不足が予測されるため、<br>学修支援システム「WebClass」の性能アップ<br>(サーバ増設、CPU・メモリ追加等のシステム調整、他) |
|         | ～前期授業開始(オンライン)～ ※前期途中から、対面・オンライン併用のハイブリッド型  |
| 令和2年 5月 | 「オンライン授業実例報告会」を学部会議で開催  |
| 令和2年 9月 | ～後期授業開始(対面・オンライン併用のハイブリッド型)～  |
| 令和2年10月 | 演習室での授業における、教員用演習PCを用いたオンライン授業実施環境整備<br>(リアルタイム授業用WEBカメラ、中間モニタ映像録画用HDMIキャプチャ機器)                   |
| 令和3年 3月 | オンライン授業が効率的に実施できるよう、対面授業を自動的に録画する設備として、<br>大教室を中心とした8教室に授業録画配信システムを導入                             |
| 令和3年 4月 | ～前期授業開始(オンライン)～ ※前期途中から、対面・オンライン併用のハイブリッド型  |
| 令和3年 9月 | ～後期授業開始(対面・オンライン併用のハイブリッド型)～  |

## 3 ウィズコロナ時代における本学の学生教育のあり方検討WGの設置

新型コロナウイルスの影響により、遠隔授業を主とした授業実施を余儀なくされており、当面、ウィズコロナの時代は避けられず、たとえ収束することができたとしてもコロナ以前の状況に回帰することは考えられません。こうした状況を踏まえ、ウィズコロナ時代における本学の学生教育のあり方を検討することを目的にWGを設置し、以下の施策を実施しました。

### (1)BYODの本格的実施

PCがオンライン授業に不可欠であること、社会に出た後もさらにその傾向が進むことは明らかであることから、令和3年4月からBYODを導入しました。

## (2)「大学生の学び方」の指導

オンライン授業を受講するにあたっては、学生自身が時間管理(タイムマネジメント)を行い、自らを律しながら学習してもらう必要があるため、特に新入生についてはその重要性をしっかりと伝える機会を設けました。

- ①「新・知のツールボックス—新入生のための学び方サポートブック」を配布
- ② 上記書籍を用いてスタディスキル I (1年前期・必修科目)において指導



**新・知のツールボックス—新入生のための学び方サポートブック**  
著者：専修大学出版企画委員会

ノートのとり方、資料の探し方、レポートの書き方、文章読解、など、学習・研究、大学生生活の必須事項を解説した、大学生のための導入教育テキストの決定版。全国の大学・短大・専門学校で採用。

## (3)新入生向け大学紹介WEBサイトの開設

合格が決まった新入生向けに、予めキャンパスライフをイメージし、入学へのモチベーションを高めてもらうよう、新入生歓迎の特設WEBサイトを開設しました。これにより、入学前に、ある程度大学生活に関する情報を提示することで、新入生が入学直後に一度に大量の情報を吸収しなければならない現状の改善も期待できます。

<https://www.tohtech.ac.jp/freshers/>







## (4)対面授業、オンライン授業にかかわらず「より良い授業」に仕上げていく支援対策の実施

### ①自動録画システムの導入

講義のアーカイブ化やオンデマンド教材としての活用を図るため、自動録画システムの導入を令和2年度に大教室8教室(八木山キャンパス4教室・長町キャンパス4教室)に設置し、さらに小教室等にも今後順次設置する予定です。

### ②本学教員への授業デザインのための秘訣集の配布と活用(FD委員会共催)

「教育方法」をしっかりと学ぶ機会が少ない大学教員にとって、「良い授業」とは何かを改めて考えてもらう機会を設けるため、授業デザインのための秘訣集『成長するティップス先生』を配布し、自身の授業を常にブラッシュアップするための「教科書」として活用してもらうことを推奨しています。



**授業デザインのための秘訣集『成長するティップス先生』**  
著者：池田 輝政 氏、戸田山 和久 氏、近田 政博 氏、中井 俊樹 氏

名古屋大学ウェブ版ティーチング・ティップスを元に刊行された、授業構築の方法や、日ごろの教育活動の中でしばしば出会う、困ったことや悩みを解決するヒントが収録されたガイドブック。

## 4 教員へのオンライン授業アンケート

令和2年度前期に、教員を対象としたアンケート（WEB）を行い、オンライン授業への取り組み状況や実態を調査し、授業運営や成績評価における課題についてまとめました。それに基づき、本学におけるオンライン授業の在り方を検討し、オンライン授業を実施する上で共通認識とすべきガイドライン、オンライン授業の活用方法等に関して答申しました。

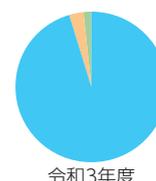
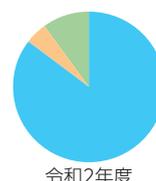
- (1)前期オンライン授業への取り組み状況、サポート体制について
- (2)オンライン授業を実施する上でのガイドラインの策定
- (3)令和3年度以降のオンライン授業の活用方法

## 5 学生へのオンライン授業アンケート

前期授業終了後に、学部1～4年生を対象としたアンケート（WEB）を行いました（一部抜粋）。

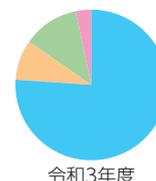
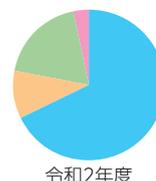
### ①オンライン授業は何を使用して受講しましたか。

| 選択肢     | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       |
|---------|-------|-------|-------|-------|
|         | 回答数   | 割合    | 回答数   | 割合    |
| ● PC    | 897   | 85.3% | 364   | 95.3% |
| ● タブレット | 51    | 4.9%  | 12    | 3.1%  |
| ● スマホ   | 103   | 9.8%  | 6     | 1.6%  |



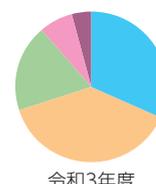
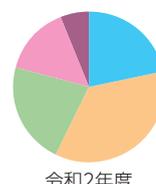
### ②プリンターはありましたか。

| 選択肢               | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|
|                   | 回答数   | 割合    | 回答数   | 割合    |
| ● もともとある          | 713   | 67.8% | 291   | 76.2% |
| ● 前期途中で購入した       | 109   | 10.4% | 33    | 8.6%  |
| ● 今はないし購入する予定もない  | 194   | 18.5% | 46    | 12.0% |
| ● 今はないが後期に向けて購入する | 35    | 3.3%  | 12    | 3.2%  |



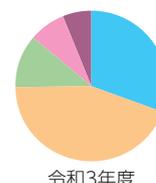
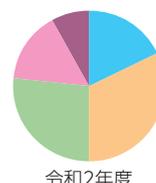
### ③オンライン授業全体を通して、対面授業に比べて理解しやすかったですか。

| 選択肢              | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       |
|------------------|-------|-------|-------|-------|
|                  | 回答数   | 割合    | 回答数   | 割合    |
| ● 多くの科目で理解しやすかった | 228   | 21.7% | 122   | 31.9% |
| ● 一部の科目は理解しやすかった | 375   | 35.7% | 146   | 38.2% |
| ● どちらともいえない      | 229   | 21.8% | 71    | 18.6% |
| ● あまりそう思わない      | 156   | 14.8% | 28    | 7.3%  |
| ● 全くそう思わない       | 63    | 6.0%  | 15    | 3.9%  |



### ④オンライン授業は、コロナ禍が終息した後も必要だと思いますか。

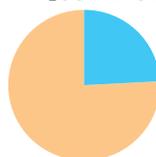
| 選択肢         | 令和2年度 |       | 令和3年度 |       |
|-------------|-------|-------|-------|-------|
|             | 回答数   | 割合    | 回答数   | 割合    |
| ● 多くの科目で必要  | 187   | 17.8% | 117   | 30.6% |
| ● 一部の科目で必要  | 341   | 32.4% | 169   | 44.2% |
| ● どちらともいえない | 278   | 26.5% | 44    | 11.5% |
| ● あまりそう思わない | 161   | 15.3% | 29    | 7.6%  |
| ● 全くそう思わない  | 84    | 8.0%  | 23    | 6.1%  |



⑤1年生に伺います。

本学でBYODを推進していることを知っていましたか。【新設設問】

| 選択肢     | 令和3年度 |       |
|---------|-------|-------|
|         | 回答数   | 割合    |
| ●知っている  | 69    | 24.2% |
| ●知らなかった | 216   | 75.8% |



令和3年度

⑥自分専用のBYODのためのパソコンを持っていますか。【新設設問】

| 選択肢     | 令和3年度 |       |
|---------|-------|-------|
|         | 回答数   | 割合    |
| ●持っている  | 301   | 87.8% |
| ●持っていない | 42    | 12.2% |



令和3年度

## 6 学生へのコロナ下での対面授業参加意欲調査

令和2年4～6月に、学部1～3年生を対象としたアンケート（WEB）を行いました（PROGアンケートの設問として実施）。

| 学年<br>(回答率) | 学部1年生<br>(99.9%) | 学部2年生<br>(91.7%) | 学部3年生<br>(92.4%) |
|-------------|------------------|------------------|------------------|
| 対面授業出席積極派   | 65%              | 54%              | 54%              |
| 対面授業出席消極派   | 35%              | 46%              | 46%              |

## 7 令和3年度授業実施方針

令和2年10月28日に、『令和3年度授業実施における基本方針について』をWEBサイト、ポータルサイトにおいて、在学生並びに本学への入学予定者向けに早期に周知しました。

### 『令和3年度の授業実施における基本方針について』

令和3年度の授業は、3密を回避し、教室の収容定員を1/2程度以下に設定するなど感染予防\*に最大限に配慮し、対面授業とオンライン授業を以下の通り併用して実施する。

- 授業時間は1コマ100分とし、14週で行う。
- 1～2年生は7割程度（週3～4日）、3～4年生は5割程度（週2～3日）の対面授業実施を目指す。
- 必要に応じて6限（18：40～20：20）を設ける場合がある。
- オンライン授業においては、曜時にとらわれず開講するオンデマンド型科目を設ける場合がある。  
ただし、新型コロナウイルス感染症拡大等の状況によっては、対面授業を中止するなど、授業の実施方法は適宜見直し、柔軟に対応する。

〈※感染予防〉

- 3密を避ける。
- 毎日、多くの学生等が手を触れる場所（ドアノブ、手すり、机など）を消毒する。
- 各建物に消毒液、除菌シートを設置する。
- 授業中は、教室の入り口のドアや窓を開放するなど換気を行う。また、天候等により常時開放することが困難な場合でも、授業の前後などに定期的に換気を行う。
- 教室は、可能な限り学生の身体的距離を確保した座席配置を工夫する。  
グループワークやディベート等により、互いに会話をする場面がある場合には、マスクの着用を徹底し、離れた距離での会話、真正面に向かい合って座らないように工夫するなど、間近で会話や発声をする密接場面を作らないよう努める。
- 授業時および構内滞在時は必ずマスクを着用するよう指導する。

# 河合塾発行の「2021 Guideline 4・5月版」

(コロナ禍における本学の取組が高く評価され、取材を受けました)

これからの高校と大学での学び、そして高大接続を考える  
 2021  
 APRIL & MAY

## Guideline 4.5

変わる教育観  
 今問う、学校の意義  
 ~ウィズコロナ・アフターコロナの  
 高校教育を考える

注目の書籍・事例  
 新型コロナウイルス感染症と学問  
 大学入試改革を迫る

探究のポイント  
 大学入試改革を迫る

河合塾  
 全国進学情報センター

## 大学をみる 視点

Part.1 各大学の2021年度授業実施方針より  
 Part.2 大学の取組

立教大学  
 全学共通科目と専攻科目の1年次必修科目は「令和3年度  
 目録」に掲載。通年制の履修を希望し、人間関係づくりを重視  
 東北工業大学  
 オンライン授業のバリエーションを拡充。1・2年生は7割、  
 3・4年生は5割の対面授業を実施をめざす

Part.1 各大学の2021年度授業実施方針より  
 2021年度は東洋やせまなどを中心に  
 1年次の通年制を優先させる大学も  
 2020年9月1日に実施した科目別対面制へ移行する  
 大学「ひらく」は1月の大学...では、2021年度の授業  
 について中心とする科目の履修方法を、科目の履修に  
 関係なく、

Part.2 大学の取組  
 2021年度は東洋やせまなどを中心に  
 1年次の通年制を優先させる大学も  
 2020年9月1日に実施した科目別対面制へ移行する  
 大学「ひらく」は1月の大学...では、2021年度の授業  
 について中心とする科目の履修方法を、科目の履修に  
 関係なく、

### 大学をみる視点

## 東北工業大学

# オンライン授業のメリットを生かしつつ 1・2年生は7割、3・4年生は5割の 対面授業の実施をめざす



からパソコンやポケットWiFiを貸与するなど迅速に体制を整えた。また、学内で会議を行う際に、教員同士でオンライン授業についての情報交換を行い、優れた取り組みの共有を進めるなど努力を重ねた(1)。

### 実験・実習もオンラインで実施 後期授業は3割が対面授業

工学系は実験・実習が必須だが、2020年度の前期はオンラインで実施せざるを得なくなった。実験・実習の授業は当初、感染状況が落ち着いてから、夏休み前に対面授業で集中的に実施する予定だったが、しかし、7月に学内関係者から感染者が発生したため、大学の一時の閉鎖を余儀なくされた。そのため、対面授業で予定していた実験・実習は、夏休み前にオンラインで実施することとなった。「授業はあらかじめ教員が収録している様子を録画し、その中で学生に指示を与えようという形で、実験の手順を説明し、教員の読み取り方やグラフィックの指示などを行い、学生はそれをレポートとしてまとめ提出をします」と小林教授は説明する。

このように、2020年度の前期はほぼ全ての授業をオンラインで実施したが、後期からは時間を再編成して、3割の授業で対面授業を開始した。

対面授業の対象としたのは、「演習系の授業や、講義と演習がセットになっているような個別指導が求められる授業を中心に各学科が選定しました。1年生の場合、多い学科では週2回、対面授業を行いました」と小林教授は話す。特定の日に学生が集中しないよう、学科によって対面授業を行う曜日を選び分けたり、学内で部員が起きやすいよう配慮して時間割を組んだ。また、学生同士が密集しやすい食堂など、教室以外の場所も含めて感染対策を徹底した。

### 2021年度の対面授業は1・2年生が7割 3・4年生は5割の実施をめざす

2020年10月末には、東北工業大学は2021年度の授業実施における基本方針を公表した(2)。

東北工業大学は2020年10月末、2021年度の授業実施における基本方針をホームページで公開した。基本方針では、1コマの授業時間、授業回数に加え、対面授業の実施割合を1・2年生は7割程度(週3~4日)、3・4年生は5割程度(週2~3日)と具体的に示した。こうした方針を早期にかつ具体的に示したのは、学生が入学や進級の準備をスムーズに進められるようにするためだ。2020年度のオンライン授業などの取組を組みと2021年度の基本方針について、副学長 小林正樹教授にお話をうかがった。

### 2020年度の前期は、実験・実習も含めて 全ての授業がオンライン

2020年度の前期授業は、東北工業大学も全ての授業をオンラインで行わざるを得なかった。それでも方針の決定が早かったため、全教員が授業のコンテンツ作りなどの準備を終え、授業は当初の予定から2週間遅れの4月27日からスタートすることができたという。また、図もWebClassを導入していったことに加え、2020年度からMicrosoft Teams(以下、Teams)も導入する予定でしたので、全ての学生と教職員の間隔が縮まっています」と小林教授は話す。WebClassはLMS(ラーニング・マネジメント・システム)の1つで、教育配信やレポート提出など授業管理ができるシステムだ。また、Teamsはグループチャットやビデオ通話、ファイル共有などができ、クラウド上で大容量のファイル共有もできる。リアルタイムでオンライン授業を行う場合はTeamsを利用し、オンデマンドの授業は基本的にはWebClassにコンテンツを掲載して学生に提供しました。(小林教授)

オンライン授業の実施にあたり、大学側が最も心配していたのはパソコンやWiFiなど学生の受講環境が整って、学生アンケートによって9割の学生は受講環境が整っていることがわかった。さらに、必要とする学生には大学

## 8 学生への経済支援策

### ■ オール工大『学びの緊急支援策』（令和2年度：総額2億円規模）

本学独自経済支援策として、令和2年度には全学部生・大学院生を対象に、遠隔授業を含めた自宅での学習環境整備のため、一律3万円の「臨時給付金」の給付を実施しました。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、後期学費の納入が困難な家庭の学生等に対し「東北工業大学 授業料減免」と「東北工業大学 給付奨学金」の2つの経済支援策を実施しました。

なお、「東北工業大学 給付奨学金」については、家庭状況が厳しい学生へ、基準に基づき、都度、学生委員会にて審議し給付しました（令和2年度は三次選考まで実施）。

#### ◆ 3段階の経済支援策

##### (1)臨時給付金（令和2年度）

|      |              |
|------|--------------|
| 給付金額 | 30,000円（一律）  |
| 対象者  | 全学部生・大学院生    |
| 支給人数 | 3,413名       |
| 支出総額 | 102,390,000円 |

臨時給付金支給人数内訳

| 学 科           | 学 年 |     |     |     | 総 計   |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-------|
|               | 1年  | 2年  | 3年  | 4年  |       |
| 電気電子工学科       | 141 | 146 | 113 | 100 | 500   |
| 情報通信工学科       | 139 | 143 | 143 | 102 | 527   |
| 建築学科          |     | 151 | 132 | 146 | 429   |
| 都市マネジメント学科    | 100 | 128 | 78  | 95  | 401   |
| 環境応用化学科       | 75  | 84  | 50  | 48  | 257   |
| 工学部 計         | 455 | 652 | 516 | 491 | 2,114 |
| 建築学部 計        | 158 |     |     |     | 158   |
| 産業デザイン学科      | 92  | 100 | 81  | 87  | 360   |
| 生活デザイン学科      | 89  | 99  | 93  | 80  | 361   |
| 経営コミュニケーション学科 | 93  | 93  | 88  | 99  | 373   |
| ライフデザイン学部 計   | 274 | 292 | 262 | 266 | 1,094 |
| 大学院 計         | 27  | 17  | 3   |     | 47    |
| 総 計           | 914 | 961 | 781 | 757 | 3,413 |

##### (2)授業料減免（令和2年度、令和3年度）

|         |                   |             |
|---------|-------------------|-------------|
| 減 免 額   | 後期授業料の1/3相当額      |             |
|         | 工学部・建築学部・産業デザイン学科 | 163,000円    |
|         | 生活デザイン学科          | 123,000円    |
|         | 経営コミュニケーション学科     | 113,000円    |
|         | 大学院生              | 150,000円    |
| 支 出 総 額 | 令和2年度             | 16,820,000円 |
|         | 令和3年度             | 5,219,000円  |

令和2年度授業料減免 採用人数内訳

| 学 科           | 学 年 |    |    |    | 総 計 |
|---------------|-----|----|----|----|-----|
|               | 1年  | 2年 | 3年 | 4年 |     |
| 電気電子工学科       | 8   | 4  | 3  | 4  | 19  |
| 情報通信工学科       | 5   | 4  | 4  | 7  | 20  |
| 建築学科          |     | 5  | 3  | 5  | 13  |
| 都市マネジメント学科    | 4   | 1  | 3  | 2  | 10  |
| 環境応用化学科       | 2   | 3  | 0  | 0  | 5   |
| 工学部 計         | 19  | 17 | 13 | 18 | 67  |
| 建築学部 計        | 4   |    |    |    | 4   |
| 産業デザイン学科      | 5   | 2  | 0  | 4  | 11  |
| 生活デザイン学科      | 4   | 2  | 4  | 4  | 14  |
| 経営コミュニケーション学科 | 4   | 4  | 1  | 5  | 14  |
| ライフデザイン学部 計   | 12  | 8  | 5  | 13 | 39  |
| 大学院 計         | 1   | 0  | 0  |    | 1   |
| 総 計           | 37  | 25 | 18 | 31 | 111 |

令和3年度授業料減免 採用人数内訳

| 学 科           | 学 年 |    |    |    | 総 計 |
|---------------|-----|----|----|----|-----|
|               | 1年  | 2年 | 3年 | 4年 |     |
| 電気電子工学科       | 0   | 2  | 3  | 3  | 8   |
| 情報通信工学科       | 0   | 1  | 3  | 3  | 7   |
| 建築学科          |     |    | 3  | 1  | 4   |
| 都市マネジメント学科    | 0   | 0  | 1  | 2  | 3   |
| 環境応用化学科       | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 工学部 計         | 0   | 3  | 10 | 9  | 22  |
| 建築学部 計        | 1   | 0  |    |    | 1   |
| 産業デザイン学科      | 0   | 1  | 2  | 0  | 3   |
| 生活デザイン学科      | 0   | 2  | 1  | 1  | 4   |
| 経営コミュニケーション学科 | 0   | 2  | 1  | 0  | 3   |
| ライフデザイン学部 計   | 0   | 5  | 4  | 1  | 10  |
| 大学院 計         | 0   | 1  | 0  |    | 1   |
| 総 計           | 1   | 9  | 14 | 10 | 34  |

(3)給付奨学金 (令和2年度、令和3年度)

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 給付金額 | 50,000円 / 100,000円 (家計状況によって判断) |
| 支出総額 | 令和2年度 9,200,000円                |
|      | 令和3年度 3,400,000円                |

令和2年度給付奨学金 採用人数内訳

| 学 科           | 学 年 |      |     |      |     |      |     |      | 総 計 |
|---------------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|
|               | 1年  |      | 2年  |      | 3年  |      | 4年  |      |     |
|               | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 |     |
| 電気電子工学科       | 5   | 1    | 9   | 2    | 3   | 1    | 3   | 2    | 26  |
| 情報通信工学科       | 2   | 4    | 6   | 2    | 6   | 3    | 1   | 0    | 24  |
| 建築学科          | 0   | 0    | 7   | 0    | 4   | 2    | 5   | 3    | 21  |
| 都市マネジメント学科    | 3   | 0    | 3   | 2    | 2   | 0    | 3   | 2    | 15  |
| 環境応用化学科       | 0   | 0    | 2   | 0    | 1   | 2    | 1   | 0    | 6   |
| 工学部 計         | 10  | 5    | 27  | 6    | 16  | 8    | 13  | 7    | 92  |
| 建築学部 計        | 5   | 3    |     |      |     |      |     |      | 8   |
| 産業デザイン学科      | 1   | 0    | 2   | 1    | 1   | 0    | 2   | 3    | 10  |
| 生活デザイン学科      | 1   | 1    | 4   | 0    | 2   | 0    | 3   | 0    | 11  |
| 経営コミュニケーション学科 | 4   | 2    | 4   | 3    | 2   | 2    | 3   | 1    | 21  |
| ライフデザイン学部 計   | 6   | 3    | 10  | 4    | 5   | 2    | 8   | 4    | 42  |
| 大学院 計         | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   |
| 総 計           | 21  | 11   | 37  | 10   | 21  | 10   | 21  | 11   | 142 |
|               | 32  |      | 47  |      | 31  |      | 32  |      |     |

令和3年度給付奨学金 採用人数内訳（令和3年9月30日現在）

| 学 科           | 学 年 |      |     |      |     |      |     |      | 総 計 |
|---------------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|
|               | 1年  |      | 2年  |      | 3年  |      | 4年  |      |     |
|               | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 | 5万円 | 10万円 |     |
| 電気電子工学科       | 0   | 1    | 1   | 0    | 2   | 0    | 0   | 1    | 5   |
| 情報通信工学科       | 0   | 0    | 0   | 2    | 1   | 1    | 1   | 0    | 5   |
| 建築学科          |     |      |     |      | 0   | 1    | 1   | 0    | 2   |
| 都市マネジメント学科    | 0   | 0    | 1   | 3    | 0   | 1    | 0   | 1    | 6   |
| 環境応用化学科       | 1   | 1    | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0    | 2   |
| 工学部 計         | 1   | 2    | 2   | 5    | 3   | 3    | 2   | 2    | 20  |
| 建築学部 計        | 1   | 1    | 0   | 3    |     |      |     |      | 5   |
| 産業デザイン学科      | 0   | 0    | 0   | 1    | 1   | 0    | 0   | 0    | 2   |
| 生活デザイン学科      | 1   | 2    | 0   | 0    | 0   | 0    | 2   | 0    | 5   |
| 経営コミュニケーション学科 | 0   | 0    | 1   | 2    | 1   | 4    | 0   | 1    | 9   |
| ライフデザイン学部 計   | 1   | 2    | 1   | 3    | 2   | 4    | 2   | 1    | 16  |
| 大学院 計         | 1   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0    | 1   |
| 総 計           | 4   | 5    | 3   | 11   | 5   | 7    | 4   | 3    | 42  |
|               | 9   |      | 14  |      | 12  |      | 7   |      |     |

## ◆学生納付金の延納制度

学生納付金の納入が困難な学生に対しては延納制度を適用し納入期限を延長しました。

| 年度    | 学期 | 納入期限（変更前） | 納入期限（変更後） | 延納申請人数 |
|-------|----|-----------|-----------|--------|
| 令和2年度 | 前期 | 令和2年4月末日  | 令和2年7月末日  | 126名   |
|       | 後期 | 令和2年10月末日 | 令和3年1月末日  | 213名   |
| 令和3年度 | 前期 | 令和3年4月末日  | 令和3年7月末日  | 133名   |
|       | 後期 | 令和3年10月末日 | 令和4年1月末日  | 85名*   |

\*令和3年10月31日現在

## 9 学生への生活支援

## ■健康のこと

## (1)健康状態の確認

令和2年4月上旬、新入生全員の健康状態の調査を実施しました。

体調不良連絡フォームに、新型コロナ感染症関連の体調不良者から連絡があった際には、全員に連絡をとり、受診の目安や接触者相談窓口への連絡案内を行いました。

## (2)保健室

学生・教職員の健康相談に応じ、電話対応も行っています（新型コロナウイルス感染症関連含む）。

学校医（内科・心療内科医）による健康相談を月に一回実施しており、心身の不調に関する相談や必要に応じて医療機関の紹介も行っています。詳細は毎月ポータルサイトでお知らせしました。

## (3)カウンセリングルーム

学生向け啓発文書「健康で充実した大学生活を送るために」をポータルサイトより配信しました。

保護者向けにウェルネス通信を郵送しました。

人間関係のこと、レポートの書き方、教員への質問の整理なども対面で受け付けました。

## ■学生生活のこと

## (1)動画による情報発信

YouTubeにチャンネル(サブChannel Tohtech)を開設し、新入生、在学生に向けて、オリエンテーション動画、履修登録、多要素認証、オンライン受講方法、各種手続きについて紹介しました。

## (2)AIチャットボット導入(令和3年度)

回答例に新型コロナウイルス関連の回答例を追加しました。

### (3)学内入構

本学行動指針 (BCP) にあわせてポータルサイトに学内入構フォームを設定しました。

### (4)図書館の郵送サービス

大学への入構が制限されている期間において、学修・研究に関する資料や人気小説などの図書館資料の貸出しを郵送で行いました。

### (5)各種届出(特別再履修、資格取得等)のDX化

届出関係書類をDX化し、ペーパーレス化をはかりました。

## 10 学生への就職活動等支援

学生の円滑な就職活動への支援のため、各種説明会や相談・講座等をオンライン化しました。

|        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 令和2年4月 | WEB面接用個室・PC設置                      |
|        | 「就職活動なんでも相談」のオンライン化                |
|        | 「会社説明会」「インターンシップ」等の情報をオンライン化       |
| 令和2年5月 | 「学内企業説明会」のオンライン化                   |
|        | 「就活支援講座」のオンライン化                    |
| 令和2年7月 | 対面による「合同企業説明会」の代替措置として「動画企業説明会」を実施 |
| 令和3年3月 | 「合同企業説明会」のオンライン化                   |
| 令和3年4月 | 「就職活動なんでも相談」予約のオンライン化              |
|        | 「就職試験受験報告書」のオンライン化                 |
| 令和3年9月 | 「公務員試験対策講座」のオンライン化                 |

## 11 課外活動の状況

県内の感染状況と本学行動指針 (BCP) を確認しながら、段階的に課外活動を再開しました。

|            |                           |
|------------|---------------------------|
| 令和2年 4月 4日 | 全面活動禁止                    |
| 令和2年 7月 4日 | 感染症対策を行うクラブに限り土日のみの活動を許可  |
| 令和2年 7月15日 | 活動禁止                      |
| 令和2年 9月 5日 | 1日最大2時間、少人数(～10人程度)での個人練習 |
| 令和2年 9月14日 | 1日最大2時間、グループ別全体練習         |
| 令和2年 9月28日 | 1日最大3時間、全体練習              |
| 令和2年12月21日 | 1日最大2時間、グループ別全体練習         |
| 令和3年 6月 8日 | 1日最大3時間、全体練習              |
| 令和3年 8月19日 | 活動禁止                      |
| 令和3年 9月13日 | 1日最大2時間、少人数(～10人程度)での個人練習 |
| 令和3年 9月25日 | 1日最大2時間、グループ別全体練習         |
| 令和3年10月 1日 | 1日最大3時間、全体練習              |

新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北工業大学の行動指針 (BCP) に沿ったクラブ、サークル活動フェーズ

| 行動指針レベル | 活動フェーズ | 練習人数      | 練習時間    | 練習内容      | 試合・イベント  |
|---------|--------|-----------|---------|-----------|--|
| 0       | 0      | 通常        | 通常      | 通常        | 通常   |
| 1       | 1      | 全体練習      | 1日最大3時間 | 通常        | 〈体育会〉<br>教務学生課または長町校舎事務室に申請することで対外試合の出場は可能。ただし、県を跨ぐ移動を伴う公式戦については個別に詳細な打ち合わせを行うこと。<br>県を跨ぐ移動を伴う練習試合は禁止とする。<br>〈文化会〉<br>教務学生課または長町校舎事務室と個別に詳細な打ち合わせを行い許可を得ることでイベント等への参加を可能とする。<br>ただし、県を跨ぐ移動を伴うイベントへの参加は禁止とする。 |
|         | 2-1    | グループ別全体練習 |         |           |  |
| 2       | 2-2    | 少人数(～10名) | 1日最大2時間 | 接触を伴わない練習 | 教務学生課または長町校舎事務室と個別に詳細な打ち合わせを行い許可を得ることでイベント等への参加を可能とする。<br>ただし、県を跨ぐ移動を伴うイベントへの参加は禁止とする。   |
|         |        |           |         |           |  |
| 3       | 3      | 原則禁止      |         |           | 近々に全国大会に繋がる公式戦が予定され、その公式戦に出場するために必要な練習に限り、時間、方法、参加人数、顧問の立ち会いなどの条件を満たした場合は活動を許可する。  |
| 4       | 4      | 全面禁止      |         |           |  |

クラブ加入状況

| 年月       | 学年  | 加入者数  | 在籍者数  | 加入率   |
|----------|-----|-------|-------|-------|
| 令和元年 5月  | 全体  | 1,726 | 3,372 | 51.2% |
|          | 1年生 | 660   | 932   | 70.8% |
| 令和2年 12月 | 全体  | 1,170 | 3,423 | 34.2% |
|          | 1年生 | 249   | 897   | 27.8% |
| 令和3年 5月  | 全体  | 1,427 | 3,478 | 41.0% |
|          | 1年生 | 345   | 845   | 40.8% |
|          | 2年生 | 383   | 962   | 39.8% |

## 12 本学の感染症対策

学生が安心してキャンパスに入構し授業等を受講できるよう対策を施しました。

- 八木山キャンパス1号館、長町キャンパス4号館にサーモグラフィカメラを設置
- 各棟の入口および各フロアへのアルコール消毒液・除菌シートの設置
- 学内清掃員による教室のドアノブ、机、エレベーターのボタン等の定期的な消毒を実施
- 飛沫防止対策として、学生サポートオフィス、IT演習室等に飛沫防止フィルムを設置
- 各教室座席数の制限(教室の収容定員を通常の1/2以下に設定)
- 各棟入口や各教室入口のドア開放による換気
- CO<sub>2</sub>測定器を各教室へ配置
- 食堂の席数を制限し全席にパーティションを設置

### 学内における感染防止対策



サーモグラフィカメラの設置(八木山1号館入口)



アルコール消毒液、除菌シートの設置(八木山1号館入口)



飛沫防止フィルムの設置(八木山1号館学生サポートオフィス)



飛沫防止フィルムの設置(八木山9号館1階IT演習室)



リアルタイム配信カメラの設置(八木山、長町教室)



教室座席数を制限(八木山、長町教室)



検温消毒一体型機器の設置(食堂入口)



全席にパーティションを設置(食堂)



全席にパーティションを設置(図書館)



全席にパーティションを設置(toitech LOUNGE)

## 13 学生・教職員のPCR検査・感染状況

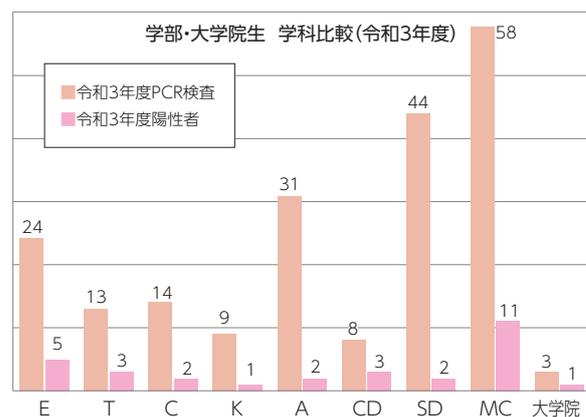
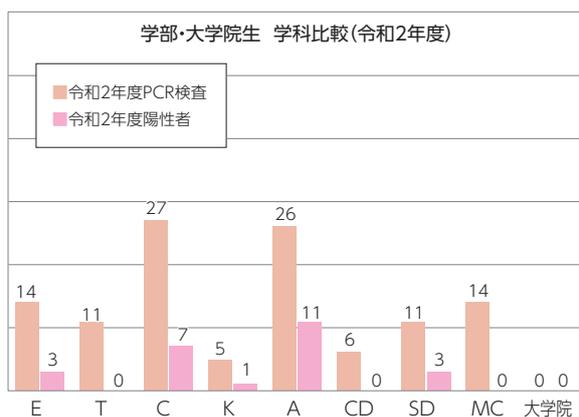
### (1)学部生・大学院生

#### ①令和2年度

| 学科               | PCR検査 | 陽性者 |
|------------------|-------|-----|
| E 電気電子工学科        | 14    | 3   |
| T 情報通信工学科        | 11    | 0   |
| C 都市マネジメント学科     | 27    | 7   |
| K 環境応用化学科        | 5     | 1   |
| A 建築学科           | 26    | 11  |
| CD 産業デザイン学科      | 6     | 0   |
| SD 生活デザイン学科      | 11    | 3   |
| MC 経営コミュニケーション学科 | 14    | 0   |
| — 大学院            | 0     | 0   |
| 合計               | 114   | 25  |

#### ②令和3年度(前期)

| 学科               | PCR検査 | 陽性者 |
|------------------|-------|-----|
| E 電気電子工学科        | 24    | 5   |
| T 情報通信工学科        | 13    | 3   |
| C 都市マネジメント学科     | 14    | 2   |
| K 環境応用化学科        | 9     | 1   |
| A 建築学科           | 31    | 2   |
| CD 産業デザイン学科      | 8     | 3   |
| SD 生活デザイン学科      | 44    | 2   |
| MC 経営コミュニケーション学科 | 58    | 11  |
| — 大学院            | 3     | 1   |
| 合計               | 204   | 30  |



(2)教職員

令和2年度

| 区分   | PCR検査 | 陽性者 |
|------|-------|-----|
| 授業   | 6     | 0   |
| 課外活動 | 1     | 0   |
| 事務室内 | 8     | 0   |
| その他  | 6     | 2   |
| 合計   | 21    | 2   |

令和3年度

| 区分   | PCR検査 | 陽性者 |
|------|-------|-----|
| 授業   | 2     | 0   |
| 課外活動 | 3     | 0   |
| その他  | 2     | 0   |
| 合計   | 7     | 0   |

14 学内体制・情報発信

新型コロナウイルス対策本部会議

構成員:学長、副学長、学部長、部局長、局長、次長、管理職  
令和2年3月より令和4年9月までに40回開催

WEBサイト等に専用情報サイトを開設

- ・令和2年3月27日に、新型コロナウイルス感染症関連の情報に特化したWEBサイトを開設
- ・令和2年4月3日に、体調不良者が大学に報告する『体調不良連絡フォーム』をポータルサイトに開設

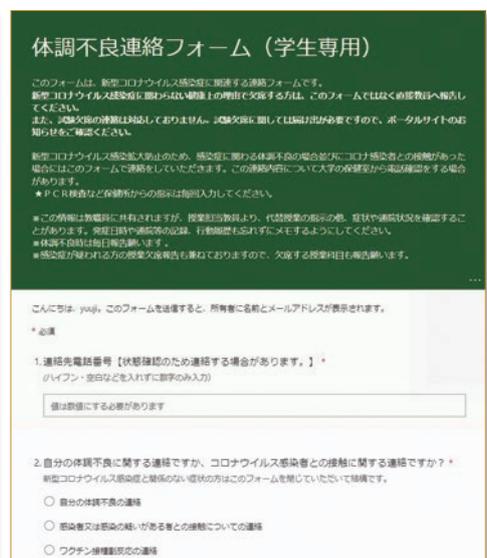
本学WEBサイト



ポータルサイト



体調不良連絡フォーム



## 15 入学者選抜

- (1)各選抜において、追試又は振替措置を設けました(令和2年度実績:1名(追試))。  
(2)指定校推薦型選抜において、希望者に対しオンライン面接を実施しました(令和2年度実績:27名)。  
(3)一般選抜の地方会場に、コロナ対応として別室を準備しました。  
※令和3年度についても、同様の対応を実施します。

## 16 学内イベント

県内の感染状況と本学行動指針(BCP)を確認し実施しました。

### ■オープンキャンパス

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 令和2年 6月 20日               | WEB オープンキャンパスを実施(参加者数:470名)  |
| 令和2年 8月 1日<br>令和2年 8月 31日 | 8月開催分を中止とし、WEB ミニオープンキャンパスをオンデマンドで実施(専用WEB ページ視聴回数:2,400回)                         |
| 令和2年 9月5・6日               | WEB オープンキャンパスを実施(参加者数:289名)  |
| 令和3年 6月 26日               | ハイブリッド型オープンキャンパスを両キャンパスで実施(来場者数:451名、オンライン視聴者数:63名)<br>※来場者数の上限を1回あたり100人とし、1日3回実施 |
| 令和3年 7月 31日<br>8月 1日      | ハイブリッド型オープンキャンパスを実施(来場者数:990名、オンライン視聴者数:135名)<br>※来場者数の上限を1回あたり100人とし、1日3回実施       |

### ■キャンパス見学会

|              |   |
|--------------|---|
| 令和3年 5月 22日  | 長町キャンパスにて来場型で実施(来場者数:104名)<br>※来場者数の上限を1回あたり約50人とし、午前・午後の2回実施 |
| 令和3年 7月 3日   | 八木山キャンパスにて来場型で実施(来場者数:59名)                                    |
| 令和3年8月28・29日 | 新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中止  |

### ■Live 講義

|            |                     |
|------------|---------------------|
| 令和3年 9月 4日 | オンラインで実施(参加者数:130名) |
|------------|---------------------|

### ■大学祭

|             |  |
|-------------|--|
| 令和2年11月 28日 | 完全オンラインで実施<br>【当日】WEB サイト閲覧数:1,662回(992回※)<br>【当日】タイムテーブル閲覧数:771回(548回※)<br>【当日】電子パンフレット閲覧数:474回(370回※)<br>※ユーザーがWEBサイトに訪問した回数 |
|-------------|--|

## CAMPUS OPEN DAY with YOU!!!!

令和3年5月14日(金)、新型コロナウイルスの感染拡大によりキャンパスで過ごす時間がほとんどない学生に対し、キャンパス内の施設(研究室や実験室等)を開放し、本学をより知ってもらうために「CAMPUS OPEN DAY with YOU!!!!」を実施しました。

イベントでは、キャンパス内施設の至る所に設置したQRコードを探して、スマートフォンで読み取りスタンプを集めてまわる非接触型のデジタルスタンプラリーや、クラブ・サークル勧誘、おにぎりや飲み物の配布等も行いました。参加した学生はスマートフォンを片手に思い思いにキャンパス内を探索し、先輩や教職員との交流を楽しみました。

また、学部2年生には、昨年度開催できなかった入学式の代替の式典「2020-21～PRIDE of 2nd year～」を実施しました。三密を避けるため午前・午後の2回に分けて行われ、延べ150人の学部2年生が参加しました。

今野弘前学長からの言葉、渡邊浩文学長挨拶の後、各学科代表者の1分間スピーチがあり、今年の抱負や所属サークルへの勧誘など、思いの丈を語りました。



## 17 学外イベント（本学主催）

県内の感染状況と本学行動指針(BCP)を確認し実施しました。

### ■一番町ロビー

|                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 令和2年 2月<br>～令和3年3月 | 33 企画のうち 12 企画が中止または延期 |
| 令和3年 4月～9月         | 13 企画のうち 8 企画が中止または延期  |

### ■復興大学

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| 令和2年 3月 | 復興大学主催の公開シンポジウムは中止         |
| 令和2年 6月 | 全講座オンラインで実施（6月から10月まで30講座） |

### ■市民公開講座

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| 令和2年 7月 | 全講座オンラインにて実施（7月から2月まで21講座） |
| 令和3年 6月 | 全28講座はオンラインによる開催としてスタート    |

### ■地域未来学講座

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 令和3年 6月 | 全30講座はオンラインによる開催としてスタート |
|---------|-------------------------|

### ■まちなか美術講座

|         |  |
|---------|--|
| 令和2年度   | 中止                                       |
| 令和3年 8月 | 定員を20名に限定し開催<br>(8月の第1回目は、県内の感染状況等を鑑み中止) |

### ■まちなか博物館講座

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 令和2年 5月 | テーマ「福島美術館」を中止         |
| 令和2年10月 | テーマ「仙台藩の絵画」をオンデマンドで実施 |
| 令和3年 5月 | テーマ「殿さまと動植物」をオンラインで実施 |

### ■東北工業大学・宮城県産業技術総合センターの合同WEBテクノフェア

|                      |  |
|----------------------|--|
| 令和3年 2月15日<br>～3月15日 | 専用WEBサイトで研究紹介動画を、一般視聴者にオンデマンド配信<br>(視聴者数:388名)<br>※研究紹介動画40本(工大20本、産技セ20本) |
|----------------------|--|

### ■東北工業大学 円卓会議

|           |  |
|-----------|--|
| 令和3年3月20日 | 【山形県】<br>本学133教室と山形県をオンラインで結んだ円卓会議を行い、その様子をオンライン配信 |
|-----------|--|

## 18 学内の除菌・消毒作業

保健所の指示に基づき、学内関係者の新型コロナウイルス感染症感染に伴う除菌・消毒作業を実施しました(合計4回)。

|          |                  |
|----------|------------------|
| 令和2年 7月  | 八木山キャンパス、長町キャンパス |
| 令和2年 12月 | 長町キャンパス          |
| 令和3年 1月  | 八木山キャンパス         |
| 令和3年 3月  | 八木山キャンパス         |

## 19 本学学生の感染対応（令和2年7～8月）

令和2年7月に、本学学生計15名が、新型コロナウイルスに感染しました。

感染した学生の安全と安心を第一に考え、個人情報流出防止を徹底的に図ったうえで、学科教員が学生の感染前後の行動履歴を確認し、他者との接触等の状況の聞き取りを細かく行いました。行動履歴については、保健所とも共有し精度の高いPCR検査対象者の選出に役立てられました。

また、自宅療養となった一人暮らしの学生には、学科教員が食料を自宅へ直接届けるなど、安心して療養に専念できる環境を整えました。その他、学科教員・保健師・カウンセラーが協働し、学生の学業、健康、メンタル面についてもサポートを行いました。メンタル面については、感染学生本人のみならず、周辺学生へも最新の注意を払い対応しました。

なお、感染者判明から本学の対応については以下のとおりです。

|             |  |
|-------------|--|
| 令和2年 7月 14日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生1名の陽性が判明</li> <li>・仙台市太白区保健福祉センター管理課に連絡し、飲食を共にしていた17名の情報を提供しPCR検査受検を依頼</li> </ul>  |
| 令和2年 7月 15日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面授業休講(オンライン授業は継続)、学生のキャンパス内への入構禁止</li> <li>・クラブ活動の禁止、学生健康診断の延期、体調不良連絡フォーム(健康状態確認)の周知</li> <li>・新型コロナウイルス感染者発生に伴うSNSの利用について注意喚起</li> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階4)に引き上げ</b></li> </ul>  |
| 令和2年 7月 16日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生11名の陽性が判明</li> <li>・陽性者と同一教室で授業を受講していた学生及び課外活動と一緒に参加していた学生に2週間の自宅待機要請と健康状態確認(電話)</li> <li>・授業補助アルバイト学生へ自宅待機要請と健康状態確認</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル3回線開設(体調不良報告用)</li> <li>・記者会見の実施(学長・両副学長・大学事務局長)</li> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階5)に引き上げ</b></li> </ul>  |
| 令和2年 7月 17日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生3名の陽性が判明</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤルを8回線に増設(体調不良、メンタルヘルス、その他)</li> <li>・3学部長から学生へのメッセージ公開</li> <li>・新型コロナウイルス感染者発生に伴うQ&amp;Aを周知</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル」の設置</li> <li>・陽性者と同一教室で授業を受講していた学生に2週間の自宅待機を要請と健康状態確認(電話)【対象:3クラス(A・B・C)】</li> <li>・東北大学の青木副学長・理事、滝澤副学長・理事、神垣助教等と第1回意見交換会実施(感染者発生後の対応等の情報交換)</li> </ul> |
| 令和2年 7月 18日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食を共にした18名に行動履歴確認フォームの送信</li> <li>・学外の二次感染者2名陽性</li> <li>・八木山キャンパスATMの除菌・消毒</li> </ul>   |

|            |  |
|------------|--|
| 令和2年 7月20日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当教員が学生の行動履歴を確認(電話)</li> <li>・飲食を共にした18名の系統図作成開始</li> <li>・学外の二次感染者2名陽性</li> </ul>   |
| 令和2年 7月22日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性者と接触が確認された学生へ健康状態確認フォーム配信(毎日の検温と体調報告:WEB)</li> <li>・長町キャンパス近隣住民へ説明文書の発送</li> </ul>   |
| 令和2年 7月23日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性者と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)【対象:Aクラス】</li> <li>・指定場所の除菌・消毒作業実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>■八木山キャンパス 指定場所 計14,598㎡</li> <li>■長町キャンパス 指定場所 計 309㎡</li> </ul> </li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |
| 令和2年 7月24日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性者と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)【対象:Bクラス】</li> </ul>   |
| 令和2年 7月25日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・八木山キャンパス近隣住民への説明会実施</li> </ul>   |
| 令和2年 7月26日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性者と同一教室で授業を受講していた学生の自宅待機期間終了とその後の健康状態確認(電話)【対象:Cクラス】</li> </ul>   |
| 令和2年 7月30日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・接触者44名のPCR検査結果で全員の陰性を確認(7月18日以降順次PCR検査受検結果纏め)</li> </ul>   |
| 令和2年 7月31日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル閉鎖</li> </ul>  |
| 令和2年 8月 1日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを3(段階4)に引き下げ</b></li> </ul>  |
| 令和2年 8月 4日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北大学の青木副学長・理事、滝澤副学長・理事、神垣助教等と第2回意見交換会実施(本学の感染症対策等情報交換)</li> </ul>  |
| 令和2年 8月17日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>本学行動指針(BCP)の危機レベルを2(段階3)に引き下げ</b></li> </ul>  |

本学 PCR 検査結果：陽性者 15 名、陰性者 47 名  
二次感染者数：4 名 (学外者)

## ■陽性者等への対応

### (1)欠席した授業と試験の対応

7月中旬以降、後期授業が始まるまで、当該学生所属の学科教員が学生個別に連絡し、修学状況の確認等を行ってきました。なお、9月28日の後期授業開始前までに欠席した授業の補講と試験を別途対応しました。

### (2)健康調査

飲食を共にしていた18名の学生に対し保健師が毎日健康確認を行い、学内で情報を共有しました。

### (3)心理サポート

飲食を共にしていた18名の学生に対しカウンセラーおよび学科教員が電話やメールで心理面のサポートを行いました。当該学生の所属学科では、夏休みに一人ひとりと対面面談を行い、体調や不安要素の確認などを行い、後期スムーズに修学に戻ることができるよう個別の対応を行いました。

### (4)食事等の配送

一人暮らしの学生に対し、入院前や自宅待機期間中の食事等の配達を所属学科の教員が行いました。

## ■陽性者と授業を受講していた学生への対応

### (1)体調確認と連絡

陽性が判明した学生と授業を受講していたクラス全員に電話連絡し、体調確認と2週間の自宅待機を指示しました。また、2週間後にも全員の体調確認と自宅待機解除の連絡を行いました。

### (2)その他対応

体調不良連絡フォームに報告があった体調不良学生に保健師が連絡し、健康相談に応じました。

## 20 教職員関係

### ■東北工業大学行動指針(BCP)(令和2年4月17日)

危機管理委員会において『東北工業大学行動指針(BCP)』を策定し、危機レベルを【レベル3(段階4)】に決定しました(P.23に令和3年9月13日改訂版掲載)。

以降、感染状況及び学内の教育・研究活動等を踏まえ、BCPを4回改訂しました。

### ■教職員の感染予防及びサービス関係等の周知(令和2年2月26日)

教職員に対し「新型コロナウイルス感染症への対応について」学内周知(第1報)を行いました。

以降、令和3年10月1日までに計24回(第24報)の新型コロナウイルス感染症に係る感染予防や勤務体制等サービス等についての周知を行いました。

### ■健康状態報告(令和2年3月31日)

教職員の健康状態を確認するため、「Microsoft Forms」を利用した調査を実施しました。以降、体調不良者の確認や感染状況に応じ出勤前の検温等調査を実施しました。

### ■勤務体制(在宅勤務・交替勤務)等(令和2年4月13日)

政府からの出勤者7割削減の要請及び新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」(令和2年4月17日(金)～5月6日(水))の発令を受け、教職員の勤務体制を業務の状況に応じた在宅勤務、交替勤務を実施しました。(対象期間出勤率:約57%)

以降、感染状況及び業務の状況に応じた勤務体制の措置を講じました。

- 在宅勤務(リモートワーク)
- 交替勤務
- 時差出勤(公共交通機関利用者)

### ■キャンパス入構管理

学外者がキャンパス内へ入構する際は、守衛室で検温、アポイントの確認を行い、感染予防の徹底を図りました。

また、緊急事態宣言期間中は、学外者のキャンパス内への入構を原則禁止とし、学内関係者についても入構管理の徹底を図りました。

## ■オンライン会議等の実施

これまで対面により実施してきた会議や研修等については、感染予防を図りオンライン形式または対面・オンライン併用形式の会議等に移行し開催しました。

(主な会議等)

- 新型コロナウイルス感染症対策本部会議(随時開催)
- 教授会
- 事務局朝礼(月1回)
- 教職員対象大学ハラスメント防止研修(年1回)
- 安全衛生委員会(月1回)
- その他学内諸会議・研修会
- 認証評価実地調査の面談(現地視察の代わりに、教育研究施設等の紹介動画資料を作成して対応)
- 外部評価委員会(対面との併用 / 会議後の懇親会は中止)
- 企業等との打合せ

## ■学内感染状況(令和3年10月31日時点)

|     |     |
|-----|-----|
| 学 生 | 55名 |
| 教職員 | 2名  |

## ■ワクチン接種(令和3年7月17日～9月30日)

東北大学の大学拠点接種の利用提供を受け、仙台学長会議(代表校:東北学院大学)に加盟する本学を含めた13大学において、希望する学生・教職員に対し、新型コロナウイルスワクチンの接種が行われました。

本学大学拠点接種利用者

|     |        |
|-----|--------|
| 学 生 | 1,627人 |
| 教職員 | 149人   |
| 合 計 | 1,776人 |

※令和3年10月31日時点の教職員のワクチン接種率は93.2%

## 21 関係団体からの寄付 (令和2年度)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、法人全体としてさまざまな対応を行う中、大学における新型コロナウイルス感染症対策に伴う経済支援費に充当することを目的に、後援会と同窓会から各々1,000万円のご寄付を頂戴しました。

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための東北工業大学の行動指針 (BCP)

(令和3年9月13日改訂版)

| レベル | 目 安                                | 授 業<br>(研修・大学院授業/卒論・研究)   | 学生の課外活動                     | 学内会議  | 出 張   | 研究活動  | 勤務体制  | キャンパスへの入構管理  |   |  |
|-----|------------------------------------|---|-----------------------------|---|---|---|---|--|---|--|
|     |                                    |   |                             |   |   |   |   | 教職員  | 学生  | 学外者  |
| 1   | 国内で感染者が認められる                       | 十分な感染防止対策を<br>オンラインを併用して授業<br>等を実施します。<br>★時間外(平日、休日の<br>21:00以降)の使用<br>は禁止します。   | 感染対策を施した<br>課外活動を許可<br>します。 | 感染対策に配慮<br>して、対面会議も<br>オンライン会議を推奨<br>します。         | 感染拡大地域への出張は<br>原則禁止します。<br>但し、その他の出張先<br>については、感染状況を確<br>認し感染対策を行ったうえで<br>認められます。 | ◆感染対策に配慮して、<br>研究活動を行うことができます。  | 通 常   | 通 常  | 対面授業、研究活動等<br>のための入構は認める。<br>◆守衛室で<br>入構管理必須                              | 感染拡大地域からの入<br>構は、原則禁止します。<br>(学校運営上必要な場<br>合は、所屬長の許可を<br>得て認められます) |
| 2   | 県内で感染者が<br>拡大している<br>(まん延防止等重点措置等) | 十分な感染防止対策を<br>オンラインを併用して授業<br>等を実施します。<br>★時間外(平日、休日の<br>21:00以降)の使用<br>は禁止します。   | 感染対策を施した<br>課外活動を許可<br>します。 | 対面会議は必要<br>最小限とし、原則<br>としてオンライン会<br>議を推奨します。      | 感染拡大地域への出張は<br>原則禁止します。<br>但し、業務上やむを得ない<br>場合、学部長等(局長)の<br>許可を得て認められます。           | ◆感染対策に配慮して、<br>研究活動を行うことができます。  | 通 常   | 通 常  | 対面授業、研究活動等<br>のための入構は認める。<br>◆守衛室で<br>入構管理必須                              | 感染拡大地域からの入<br>構は、原則禁止します。<br>(学校運営上必要な場<br>合は、所屬長の許可を<br>得て認められます) |
| 3   | 国から宮城県に<br>緊急事態宣言が<br>発令           | 原則オンラインにより授業を<br>実施します。ただし、定期・<br>追再試験、4年生の研修、<br>大学院関連授業は、十分<br>な感染防止対策を施した<br>上で、対面により行うことが<br>できます。(担当教員の<br>指示確認の下、感染対策<br>を施すこと) | 原則禁止                        | 原則として、オン<br>ライン会議のみ<br>(経営の意思決<br>定等に依る会議<br>は除く) | 原則禁止  | ◆現在進行中の実験・研究を継続するために必要<br>な最小限の研究室関係者のみ、研究<br>室主宰者の許可を得て立ち入り<br>が可能です。<br>◆立ち入る研究室関係者は、現場での滞在<br>時間を減らすとともに、それ以外の研究室<br>関係者は自宅での作業とします。 | 現在進行中の重要な業<br>務を継続するために必要<br>最小限の者が学部長等<br>(局長)の許可を得て短<br>時間出勤する体制とし、入構<br>7割程度の在宅勤務とし、<br>面談を極力避けることと<br>します。) | 原則禁止<br>(研修等の入構は指導<br>教員の許可、その他は<br>各課事務局の許可を得<br>て認められます)<br>★入構申請、守衛室で<br>入構管理必須 | 原則禁止<br>(学校運営上必要な場<br>合は、学部長等(局長)<br>の許可を得て認められ<br>ます)<br>◆守衛室で<br>入構管理必須 |  |
| 4   | 学内で大人数の<br>集団感染や複数の<br>集団感染が発生     | オンライン授業のみ<br>※自宅にICT環境がない<br>場合は、学部長等の許<br>可を得て大学内で行う<br>ことができます。   | 全面禁止                        | オンライン会議のみ<br>(経営の意思決<br>定等に依る会議<br>は除く)           | 禁止  | ◆大学機能の最低限の維持のために必要な<br>場合に限り、学部長等組織代表者の許可<br>の下で一時的に研究室への立ち入りが可能<br>です。<br>◆学部長等は、立入許可者名を事前に守衛<br>室へ連絡します。<br>◆守衛室で入構記録を残します。           | 出勤して行わなければならない緊急的業務は学<br>部長等(局長)の許可を得て行い、それ以外<br>は在宅勤務とします。   | 禁止<br>※入構する場合は事前に<br>学部長等の許可を得<br>て認められます。(申<br>請制)<br>★守衛室で<br>入構管理必須             | 原則禁止<br>(学校運営上必要な場<br>合は、学部長等(局長)<br>の許可を得て認められ<br>ます)<br>◆守衛室で<br>入構管理必須 |  |

## 東北工業大学における新型コロナウイルス感染症対応(時系列)

| 日 付                  | 対応事項   | BCP           | 備 考                 |                                 |
|----------------------|--|---------------|---------------------|---------------------------------|
| 令和2年 1月15日           | －  |               | ●国内で新型コロナウイルスの感染が確認 |                                 |
| 令和2年 2月              | 新型コロナウイルス感染症危機対策本部設置以降、随時会議を開催し、新型コロナウイルス感染症への対応について検討   |               |                     |                                 |
| 令和2年 2月 6日           | 学生、保護者、教職員に対し「新型コロナウイルス感染症への対応について」を周知   |               |                     |                                 |
| 令和2年 3月19日           | 学位授与式を中止<br>(卒業生・修了生へのメッセージ配信 (YouTube) / 感染対策を講じた上で研究室毎に学位記授与を行うケースも有)  |               |                     |                                 |
| 令和2年 3月27日           | 本学WEBサイトに新型コロナウイルス専用サイト開設  |               |                     |                                 |
| 令和2年 3月31日           | 教職員健康状態等確認調査実施   |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月              | 全学的なオンライン授業実施に向けて、オンライン授業実施環境を整備 (WebClass、Microsoft365 (Teams/Stream))<br><br>自宅からオンライン授業を受講する環境が整っていない学生のため、統合演習システムAL用ノートPCを学生に無償貸与 (PC環境作成含む)<br><br>休業要請に伴う非常勤職員の給与補償実施 |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月 3日           | 入学式を中止し、入学セレモニーを挙行<br>(学科毎に教室を分け、体育館の映像を投影)<br><br>学生が体調不良連絡時に大学に連絡する「連絡フォーム」を開設   |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月10日           | 教員を対象に「遠隔授業の実施方法等について」FSD研修会を開催  |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月13日           | 全学生を対象にインターネットを利用した授業に関わるデータ受信環境調査を実施  |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月13日<br>～6月30日 | 国からの出勤者削減要請を受け、特別勤務体制 (在宅勤務 (リモートワーク)・交替勤務等) を実施以降、感染及び業務の状況に応じ在宅勤務等を実施  |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月14日           | 新型コロナウイルス感染症対策本部会議設置   |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月17日           | 本学行動指針 (BCP) を制定 (レベル3 (段階4) (危機管理委員会) キャンパス入構管理実施   | レベル3<br>(段階4) |                     | ●宮城県から県内大学等に対し「休業要請」 (4/17～5/6) |
| 令和2年 4月23日           | オンライン授業受講のためのノートPC貸出し開始  |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月24日           | 学生と保証人に対し、「令和2年度前期学生納付金の納付期限延長」を周知<br>(令和2年4月末日⇒令和2年7月末日)  |               |                     |                                 |
| 令和2年 4月27日           | 前期オンライン授業開始  |               |                     |                                 |
| 令和2年 5月 1日           | オンライン授業受講のためのポケットWi-Fi貸出し開始  |               |                     |                                 |
| 令和2年 5月28日           | 「オンライン授業実例報告会」を学部会議で開催   |               |                     |                                 |
| 令和2年 6月 1日           | 『本学独自の経済支援策 (臨時給付金:30,000円 (一律))』の申請手続き開始し、手続きの整った学生・生徒から順次給付を実施   |               |                     |                                 |

| 日 付        | 対応事項   | BCP           | 備 考 |
|------------|--|---------------|-----|
| 令和2年 6月 4日 | 「大学院授業及び学部4年生の卒業研修」の対面授業開始   | レベル2<br>(段階3) |     |
| 令和2年 7月 1日 | 本学行動指針 (BCP) 改訂  | レベル1<br>(段階2) |     |
| 令和2年 7月 2日 | 学部生の対面授業開始   |               |     |
| 令和2年 7月 4日 | 課外活動の再開  |               |     |
| 令和2年 7月14日 | 本学学生1名の陽性が判明   |               |     |
| 令和2年 7月15日 | －  | レベル3<br>(段階4) |     |
| 令和2年 7月16日 | 本学学生11名の陽性が判明  | レベル3<br>(段階5) |     |
| 令和2年 7月17日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理委員会開催</li> <li>・キャンパス入構禁止措置</li> <li>・学長が記者会見を行い感染状況等を報告</li> </ul> 本学学生3名の陽性が判明<br>東北大学(青木理事副学長・理事、滝澤副学長・理事、神垣助教等)との「第1回意見交換会」実施(感染者発生後の対応等情報交換)<br>「新型コロナウイルス感染症に関する学内専用ダイヤル」の設置 |               |     |
| 令和2年 7月21日 | 保護者に対し「本学学生の新型コロナウイルス感染について」を郵送  |               |     |
| 令和2年 7月25日 | 仙台八木山防災連絡会総会において「本学学生の新型コロナウイルス感染について」を報告  |               |     |
| 令和2年 7月27日 | 近隣町内会長に対し「本学学生の新型コロナウイルス感染について」を持参・報告  |               |     |
| 令和2年 8月    | 自宅からオンライン授業を受講する環境が整っていない学生のため、デスクトップPCを無償貸与(PC環境作成含む、旧統合演習システムのレンタル返却予定デスクトップPC買取り含む)   |               |     |
| 令和2年 8月 1日 | －  | レベル3<br>(段階4) |     |
| 令和2年 8月 4日 | 新型コロナウイルス感染症対策について、東北大学との「第2回意見交換会」実施  |               |     |
| 令和2年 8月17日 | －  | レベル2<br>(段階3) |     |
| 令和2年 9月    | 自宅からオンライン授業に参加する学生の為、演習用PCで利用している一部のアプリケーション(CINEMA 4D)を学外から利用できるように、ライセンス認証サーバを学外向けに公開  |               |     |
| 令和2年 9月 1日 | 本学行動指針 (BCP) 改訂  | レベル2          |     |
| 令和2年 9月 3日 | 「クラブ、サークルの段階的な再開方法およびガイドライン」策定   |               |     |
| 令和2年 9月14日 | －  | レベル1          |     |

| 日 付                  | 対応事項  | BCP  | 備 考                                 |
|----------------------|---|------|-------------------------------------|
| 令和2年 9月18日           | 学生と保護者に対し「後期対面授業時の注意事項について」を周知  |      |                                     |
| 令和2年 9月23日           | 学生と保証人に対し、「令和2年度後期学生納付金の納付期限延長」を周知<br>(令和2年10月末日⇒令和3年1月末日)                  |      |                                     |
| 令和2年 9月28日           | 後期授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)  |      |                                     |
| 令和2年 9月30日           | 学位授与式(9月卒業生対象)を挙<br>(臨席者は最低限)   |      |                                     |
| 令和2年10月              | 演習室での授業における、教員用演習PCを用いたオンライン授業実施環境整備(リアルタイム授業用WEBカメラ、中間モニタ映像録画用HDMIキャプチャ機器) |      |                                     |
| 令和2年10月<br>～令和3年4月   | 対面授業を自動的に録画する設備として、大教室を中心とした8教室に授業録画配信システムを導入(構築:2～3月、運用開始:4月1日)            |      |                                     |
| 令和2年10月 6日           | 「令和2年度本学独自の経済支援策(授業料減免、給付型奨学金)」の申請手続き開始                                     |      |                                     |
| 令和2年12月              | 感染者発生に伴い除菌・消毒作業を実施<br>(長町キャンパス)   |      |                                     |
| 令和2年12月21日           | 本学行動指針(BCP)改訂   | レベル2 |                                     |
| 令和3年 1月              | 感染者発生に伴い除菌・消毒作業を実施<br>(八木山キャンパス)  |      |                                     |
| 令和3年 1月 6日<br>～2月 5日 | 大学入試期間 感染防止厳戒態勢措置<br>・在宅勤務、時差出勤、出張原則禁止、健康状態WEB報告                            |      |                                     |
| 令和3年 3月              | 感染者発生に伴い除菌・消毒作業を実施<br>(八木山キャンパス)  |      |                                     |
| 令和3年 3月19日           | 学位授与式を挙<br>(式場への入場は卒業生のみ制限/午前・午後の2回に分けて実施/ライブ配信(YouTube)/父母用視聴室を用意)         |      |                                     |
| 令和3年 3月20日           | －   | レベル3 | ●宮城県内の新規感染者<br>100人を超える             |
| 令和3年 4月～6月           | 学部学生に対してコロナ下での対面授業参加意欲調査を実施   |      |                                     |
| 令和3年 4月 5日           | 入学式を挙<br>(式場への入場は入学生のみ制限/午前・午後の2回に分けて実施/ライブ配信(YouTube))                     |      | ●宮城県にまん延防止等<br>重点措置適用<br>(4/5～5/11) |
|                      | 学生と保証人に対し、「令和3年度前期学生納付金の納付期限延長」を周知<br>(令和3年4月末日⇒令和3年7月末日)                   |      |                                     |
| 令和3年 4月12日           | 前期オンライン授業開始   |      |                                     |
| 令和3年 4月26日           | 対面授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)  |      |                                     |

| 日 付                  | 対応事項  | BCP  | 備 考                                      |
|----------------------|---|------|--|
| 令和3年 5月 5日           | 教室内の換気の目安を確認するため、CO <sub>2</sub> 測定器を各教室へ配置   |      |  |
| 令和3年 5月14日           | 学部2年生対象の「2020-2021～PRIDE of 2nd year～」を実施(入学式の代替イベント)<br>学部1年生対象の「CAMPUS OPEN DAY with YOU!!!!」を実施(施設見学、クラブ勧誘等) |      |  |
| 令和3年 5月28日           | 「新型コロナウイルスワクチン接種のための授業欠席に対する措置について」を周知  |      |  |
| 令和3年 6月1日～           | 教職員に新型コロナワクチン接種(副反応)時の「特別休暇」を付与   | レベル2 |  |
| 令和3年 6月23日<br>～7月21日 | 文部科学省からの協力依頼により、本学学生・教職員計70名の新型コロナPCRモニタリング検査実施   |      |  |
| 令和3年 7月              | 東北大学の大学拠点接種を利用した仙台学長会議加盟大学への新型コロナワクチン接種事業における、ワクチン接種予約システムへのユーザー連携及び利用マニュアル作成                                   |      |  |
| 令和3年 7月12日           | 「令和3年度本学独自の経済支援策(授業料減免、給付型奨学金)」の申請手続き開始   |      |  |
| 令和3年 7月17日<br>～9月30日 | 学生・大学教職員対象 ワクチン接種 計1,776人接種(学生1,627人、教職員149人)[大学拠点接種事業(代表校・東北学院大学)](東北大学(宮城県・仙台市)ワクチン接種センター)大学教職員ワクチン接種率93.2%   |      |  |
| 令和3年 8月 6日           | 「東北大学の大学拠点接種を利用した新型コロナウイルスワクチン接種の予約受付開始について」を周知   |      |  |
| 令和3年 8月20日           | －   | レベル3 | ●宮城県内の新規感染者200人を超える<br>●宮城県にまん延防止等重点措置適用 |
| 令和3年 8月25日           | －   |      | ●宮城県内の新規感染者300人を超える                      |
| 令和3年 8月27日<br>～9月12日 | 特別勤務体制(必要最小限の職員のみ出勤)<br>キャンパス入構管理   | レベル4 | ●宮城県に「緊急事態宣言」発令(8/27～9/12)               |
| 令和3年 8月31日           | 学生と保証人に対し、「令和3年度後期学生納付金の納付期限延長」を周知<br>(令和3年10月末日⇒令和4年1月末日)  |      |  |
| 令和3年 9月13日           | 本学行動指針(BCP)改訂   | レベル2 | ●宮城県に「まん延防止等重点措置」適用(9/13～30)             |
| 令和3年 9月15日           | 出張やフィールドワークへの参加に伴う新型コロナウイルス感染症感染の有無の確認のため、抗原抗体検査キットを購入し、教務学生課、長町校舎事務室へ配布  |      |  |
| 令和3年 9月27日           | 後期授業開始(対面授業とオンライン授業を併用したハイブリッド型授業)  |      |  |
| 令和3年 9月30日           | 学位授与式(9月卒業者対象)を挙行<br>(臨席者は最低限 / ライブ配信(Microsoft Teams))   |      |  |
| 令和3年10月 1日           | －   | レベル1 |  |

# 仙台城南高等学校

## 1 授業関連

### ■授業実施における周知事項と実施内容

|            |   |
|------------|---|
| 令和2年 2月28日 | 国からの要請により3月2日から3月18日まで臨時休校を決定   |
| 令和2年 3月 2日 | 臨時休校(～3月18日)  |
| 令和2年 4月 6日 | 感染拡大を受け臨時休校を延長(4月8日～4月26日)  |
| 令和2年 4月10日 | 『城南サテライト』(オンライン授業プラットフォーム)運用テスト開始<br>第1回課題を発送                                       |
| 令和2年 4月21日 | 緊急事態宣言の対象が全都道府県に拡大したことを受け、臨時休校期間を延長<br>(4月27日～5月10日)<br>休校期間の授業を補完するため年間行事予定の変更を周知  |
| 令和2年 4月24日 | 第2回課題とオンライン授業用のID・パスワードを発送、課題の解説動画を配信<br>5月11日以降のオンライン授業を想定した環境整備を継続                |
| 令和2年 5月 1日 | 『城南サテライト』運用を5月7日から開始する旨を周知  |
| 令和2年 5月 6日 | 全都道府県を対象とした緊急事態宣言が5月31日まで延長されたことを受け、<br>臨時休校期間を延長                                   |
| 令和2年 5月 7日 | オンラインSHR(ショート・ホーム・ルーム)を実施し、生徒の受講環境の確認と<br>配信環境の最終チェック                               |
| 令和2年 5月11日 | オンライン授業開始   |
| 令和2年 5月21日 | 学校再開に向けた分散登校を実施(5月21日・22日・25日)<br>各学年を2グループ化(全6グループで各日、午前午後1時間程度で実施)                |
| 令和2年 6月 1日 | 通常登校開始(授業は6月3日～)  |
| 令和2年 7月17日 | 近隣のコンビニエンスストア2店舗で感染者が発生<br>約90名の生徒が直近10日間で同店舗を利用していたことを受け、同日午後から<br>7月22日までの臨時休校を決定 |
| 令和2年 7月20日 | 臨時休校期間の課題をMicrosoft Teamsで配信  |
| 令和2年 8月 3日 | 夏期休業(～8月18日) ※年度当初予定は7月21日～8月25日  |
| 令和2年10月21日 | 本校生徒1名が濃厚接触者となり、同日午後から10月25日までの臨時休校を<br>決定(競技大会中止)                                  |
| 令和3年 1月21日 | 本校生徒1名の感染が判明し、1・2年生について学年閉鎖<br>(1月22日～1月24日)  |
| 令和3年 5月18日 | 本校生徒1名の感染が判明し、臨時休校を決定(5月18日～5月20日)  |
| 令和3年 5月20日 | 接触者が複数であること、また、PCR検査結果が遅れる等の状況から、5月23日<br>まで臨時休校を延長                                 |
| 令和3年 5月21日 | 本校生徒の感染が判明し、当該クラスを学級閉鎖(～6月1日)   |
| 令和3年 5月23日 | 濃厚接触者等が拡大する可能性があり、休校期間を延長(～5月25日)   |
| 令和3年 5月24日 | 学級閉鎖のクラスに対しオンライン授業を行い、自宅待機の生徒が少数の場合は、<br>通常授業をライブ配信する形で対応                           |

## 年間授業日の修正

令和2年度は緊急事態宣言等により、当初予定していた授業日数が大幅に削減されたことを受け、夏期休業期間を約2週間短縮し授業日に充てるとともに、定期試験日程を調整しました。

令和3年度も臨時的休校措置を行いました。状況により「学年閉鎖」「学級閉鎖」とするなど、授業日変更を最小限に抑えるよう配慮しました。一方で、新型コロナワクチン接種が推奨される中、副反応等で定期試験を受験できない生徒を含め、約100名が追認試験を受験することになりました。

## オンライン授業の実施

緊急事態宣言の延長を想定し、早期にオンライン授業用プラットフォーム（城南サテライト）の準備に着手したことが功を奏しました。授業実施に際しては、オンライン授業用の時間割を作成し、生徒に周知しました。

また、オンライン授業開始までに、①生徒の受講環境（インターネット環境）の確認、②オンラインSHR（ショート・ホーム・ルーム）による受信テスト、③オンライン授業Q & Aの配信、を行ったことで、スムーズにオンライン授業への移行が行うことができました。なお、自宅にインターネット環境が無いあるいはネットワークが不安定等の理由から、大学保有のポケットWi-Fiを借用し2名の生徒に無償貸与しました。

オンライン授業実施においてはICT教育推進室が中心となり、環境整備・手順書作成・説明会等の実施を担いました。



オンラインSHRの様子①



オンラインSHRの様子②



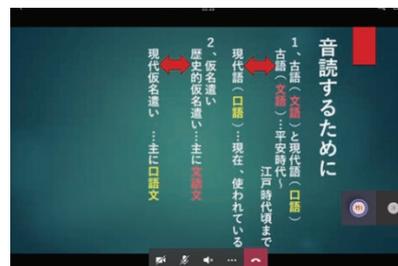
オンラインSHRの様子③



オンライン授業①



オンライン授業②



オンライン授業③

## オンライン授業の検証

令和2年5月のオンライン授業について、同年8月、生徒・教員に対しアンケート調査を行いました。回答内容から得たオンライン授業の「成果」と「課題」は以下のとおりです。

### ①オンライン授業の「成果」

|    |  |
|----|--|
| 生徒 | 本校指定 iPad の利用が過半数を超えており、オンライン授業のスタートが早く切れた |
|    | 通常の授業と変わらない手応えを半数以上の生徒が感じている               |
|    | オンライン授業は感染症への不安が軽減される安心感があった               |
| 教員 | オンデマンド動画は時間不問で視聴ができ、反復できるため利用しやすかった        |
|    | 通常の授業と変わらない情報量と進捗を感じた教員が半数を超えた             |
|    | オンライン授業は感染症への不安が軽減される安心感があった               |
|    | ICT教育のスキルアップあるいは全体の底上げにつながった               |
|    | 必修科目を主軸とした授業設定は妥当であった                      |
|    | チャットによる出席確認も妥当だった                          |

## ②オンライン授業の「課題」

|    |   |
|----|---|
| 生徒 | 本校指定 iPad を所有しない特進科の生徒で、デバイスの準備に苦慮したケースがあった   |
|    | 教員とのコミュニケーションが、通常授業より取りにくかった                  |
|    | ネット環境のトラブル（通信障害）もあった                          |
| 教員 | 生徒とのコミュニケーションが、通常授業より取りにくかった                  |
|    | 生徒の学習理解度が把握しにくい                               |
|    | ネット環境のトラブル（通信障害）もあった<br>必修科目を主軸とした授業設定は妥当であった |

調査方法：Google アンケートを使用し、生徒・教員各々で調査  
回答数：生徒／有効回答数 779 名、教員／有効回答数 45 名

## ■緊急事態宣言によるオンライン授業（令和3年9月）

緊急事態宣言後、保護者よりオンライン授業の要望が寄せられました。周辺状況等を鑑み、本校においても「通常授業（登校型）」と「ライブ配信型授業」の並行実施を決定しました。

ICT教育推進室を中心に環境を整備し、ライブ配信型授業希望者には事前に申請書を提出させることとしました。

- (1)実施期間：令和3年9月6日(月)～9月10日(金) ※特進科は9月11日(土)まで
- (2)ライブ配信型授業希望者数：231名(28.5%) ※令和3年9月9日17時時点  
〔内訳〕1年生：55名(21.8%)、2年生：109名(42.4%)、3年生：67名(22.3%)

## 2 生徒への経済支援策

本校独自の経済支援策として、全生徒を対象に、自宅でのオンライン授業環境整備を目的とした一律1万円の「臨時給付金」の給付を実施しました。

臨時給付金（令和2年度）

|      |             |
|------|-------------|
| 給付金額 | 10,000円（一律） |
| 対象者  | 全生徒         |
| 支給人数 | 913名        |
| 支出総額 | 9,130,000円  |

## 3 生徒の心と体の支援

### ■WEBサイトによる情報発信（令和2年4月13日～5月13日）

本校WEBサイト内のブログ機能を利用し、令和2年度初めの臨時休校期間、毎朝8時30分更新で休校期間中の情報発信を行いました。

### ■スクールカウンセラーによる電話カウンセリング（令和2年4月15日～）

休校期間中や学校再開後への不安等に応えるため、スクールカウンセラーによる相談窓口を開設しました。また、一斉メール機能を利用し、電話相談のための直通電話番号・対応日・受付時間を周知しました。併せて、必要に応じて陽性または濃厚接触者となった生徒へのメンタルヘルスケアを実施しました。

### ■電話による全生徒への状況ヒアリング（令和2年4月24日～5月1日）

生徒の健康状態や心のケアを目的とし、各担任による全生徒への状況ヒアリングを行いました。短期間に全ての生徒にアプローチするため、12台の携帯電話を短期レンタルして実施しました。

## 健康観察 WEB 版の運用（令和 2 年 5 月 13 日～）

生徒の健康状態を把握するため、Microsoft Forms を活用した「健康観察 WEB 版」の運用を開始しました。

先行して教職員を対象に令和2年4月8日から運用していましたが、オンライン授業に伴う諸環境の整備後、生徒に対しても運用を開始しました。

新型コロナウイルス対策  
健康観察web版

健康観察はあなただけでなく、家族や他の生徒、教職員を守るためのものです。  
下記の手順に従って、必ず記入するようにしてください。  
①毎朝、各家庭で検温し、8:15までに記入して送信  
②間違えた場合は、再度正しい内容を記入して送信

必須

1. 学科を選択してください \*

- 特進科 Sコース
- 特進科 Aコース
- 探究科
- 科学技術科

2. 学年を選択してください \*

- 1学年
- 2学年
- 3学年

## 4 本校の感染症対策

### 感染予防策サーモグラフィカメラの設置(令和 2 年 6 月 22 日～)

施設内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、各所に手洗い・うがいを励行するポスターを掲示しました。また、各教室入口ドアや窓の開放による換気を行うほか、食堂の座席数を減らすとともに座席配置も対面にならないよう変更しました。昼休みには教室の換気やマスク着用を促す校内放送を行っています。

感染拡大の状況下においては、放課後にクラス担任や生徒による教室の消毒作業を行いました。部活動においても、共同利用する器具については使用後に生徒・教員による消毒を行っています。

また、東北工業大学(八木山キャンパス・長町キャンパス)と同時期に、高校にもサーモグラフィカメラ1台が設置されました(本館昇降口付近)。以降、令和3年度には本館正面入口、1号館昇降口、2号館昇降口、アリーナ(体育館)入口にサーモグラフィカメラを設置しました。



令和2年度設置  
(立ち位置を示すサインは生徒による提案・制作)



令和3年度設置(4台設置)

## 5 課外活動の状況

県内の感染状況等を確認しつつ、適宜、活動禁止と活動制限の緩和を繰り返しました。制限緩和の際には、文部科学省や宮城県高等学校体育連盟等の団体が示す活動の目安を参考にしました。部ごとに状況の違いはあるものの、概ね以下のような対応を行いました。

|            |  |
|------------|--|
| 令和2年 4月 4日 | 全面活動禁止                                     |
| 令和2年 6月 8日 | 練習時間短縮等の対策を取り、部活動を再開（練習試合等は禁止）             |
| 令和2年 6月19日 | ほぼ平常の活動（練習試合等可、県外遠征は日帰りのみ可）                |
| 令和2年 7月10日 | 各種大会参加可、県内のみ宿泊可                            |
| 令和2年 7月17日 | 近隣で感染者が判明したため、代替大会（公式戦）を控えた部活動を除き7月26日まで禁止 |
| 令和3年 3月26日 | 来校者（3月23日）の陽性が判明<br>入構禁止とし部活動を全面禁止         |
| 令和3年 4月 5日 | 入学式挙行に備え、4月7日まで生徒の入構を禁止し、併せて部活動を禁止         |
| 令和3年 5月18日 | 本校生徒の陽性が判明 5月23日まで臨時休校に伴い部活動を禁止            |

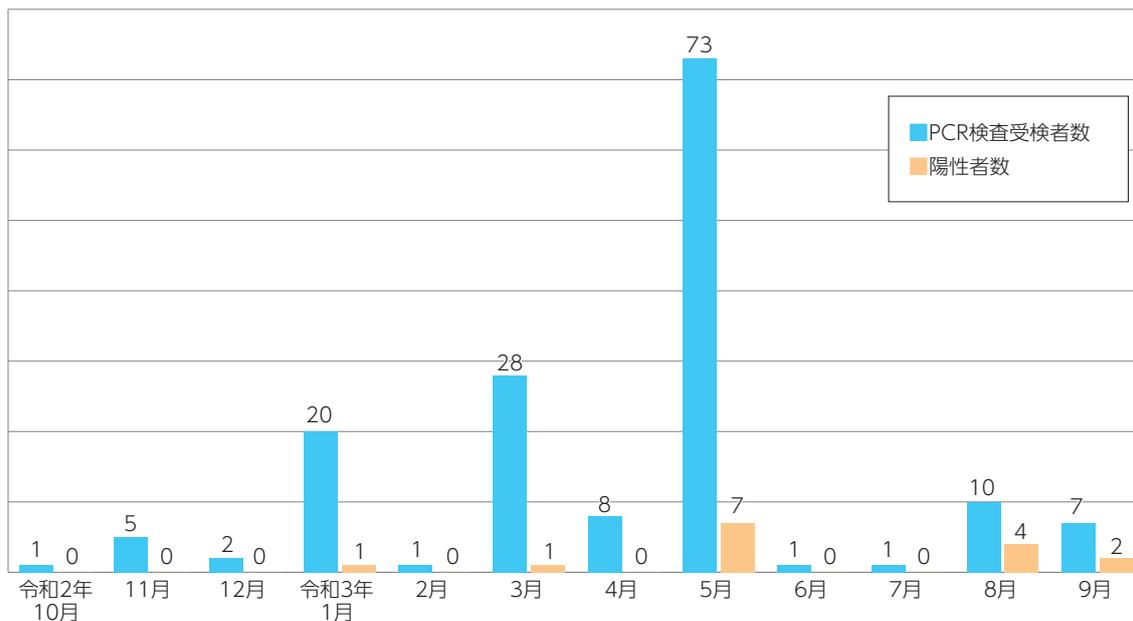
## 6 生徒・教職員の感染状況

令和2年2月～令和3年9月における生徒の新型コロナウイルス感染者数は計15名でした。

本校において生徒のPCR検査受検者が確認できたのは、令和2年10月以降です。以下に主だった感染状況について示します。

|          |  |
|----------|--|
| ① 令和3年1月 | 本校で初の感染者（1名）が確認された。<br>感染ルートとしては部活動における他校との交流（練習試合）と思われる。<br>これに伴い、陽性となった生徒を含め15名がPCR検査を受けた。<br>その他、本人の発熱や家族の職場で陽性者が出たことを理由に5名がPCR検査を受けている。  |
| ② 令和3年3月 | 部活動における感染と思われる感染者（1名）が確認された。<br>この生徒と接触した15名を含め、この件で計16名がPCR検査を受けた。<br>加えて来校者の陽性が後日判明したことにより、当日接触したと思われる生徒9名がPCR検査を受けた。この件では、来校していた中学生2名もPCR検査を受けている（全員が陰性）。<br>その他、本人の発熱や家族に陽性者が出たことを理由に3名がPCR検査を受けている。 |
| ③ 令和3年5月 | 7名の感染者が確認された。<br>感染ルートは複数の可能性があり、陽性となった生徒を含め、計68名がPCR検査を受けた。<br>その他、本人の発熱や吐き気などを理由に5名がPCR検査を受けたが、全員が陰性であった。  |

令和2年2月以降(実質10月以降)の生徒におけるPCR検査受検数と陽性者数



教職員については、前述③の生徒感染時に、授業や部活動で接触したと思われる9名がPCR検査を受けているほか、家族に陽性者が出たことや自身の体調不良を理由に2名がPCR検査を受けていますが、計11名は全て陰性でした。

## 7 関係団体からの寄付（令和2年度）

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、法人全体としてさまざまな対応を行う中、高校における新型コロナウイルス感染症対策に伴う経済支援費に充当することを目的に、学校後援会から100万円、同窓会と協学会(PTA)から各々50万円のご寄付を頂戴しました。

## 仙台城南高等学校における新型コロナウイルス感染症対応(時系列)

| 日 付                  | 対応事項   | 備 考                 |                                |
|----------------------|--|---------------------|--------------------------------|
| 令和2年 1月15日           | －  | ●国内で新型コロナウイルスの感染が確認 |                                |
| 令和2年 2月              | 新型コロナウイルス感染症危機対策本部 設置以降、随時会議を開催し、新型コロナウイルス感染症への対応について検討  |                     |                                |
| 令和2年 2月21日           | 公式WEBサイトで「新型コロナウイルス感染症の対応について」を発信  |                     |                                |
| 令和2年 2月25日           | 令和元年度 第57回卒業証書授与式について、卒業生のみでの開催を決定   |                     |                                |
| 令和2年 2月26日           | 公式WEBサイトで「新型コロナウイルス感染症の対応について②」を発信(注意喚起と出席停止等の扱いについて周知)  |                     |                                |
| 令和2年 2月28日           | 国からの要請により3月2日から3月18日まで臨時休校を決定(同期間中、部活動停止)  |                     |                                |
| 令和2年 2月29日           | 公式WEBサイトで「新型コロナウイルス感染症の対応について③」を発信(仙台市内で感染者確認)   |                     |                                |
| 令和2年 3月 1日           | 令和元年度 第57回卒業証書授与式を挙行(出席は卒業生のみ/各教室で校内Live配信により挙行/来賓等の列席なし)  |                     |                                |
| 令和2年 3月 2日           | －  |                     | ●国から高等学校等に対し「臨時休校要請」(3/2～3/18) |
| 令和2年 3月19日           | 令和元年度 後期終業式・離任式を館内放送で実施(登校時間は9時50分に変更)   |                     |                                |
| 令和2年 3月25日           | 新入生予備登校を、①8時40分～10時、②10時40分～12時に分けて実施<br><br>翌日のスタディーサポート(入学時実力テスト)を中止   |                     |                                |
| 令和2年 3月31日           | 教職員健康状態等確認調査実施   |                     |                                |
| 令和2年 4月 4日           | 4月4日から4月7日までの部活停止  |                     |                                |
| 令和2年 4月 6日           | 高校に新型コロナウイルス対策本部を設置<br>対応マニュアルを作成  |                     |                                |
| 令和2年 4月 8日           | 始業式・入学式を中止<br><br>4月8日(水)～4月26日(日)まで臨時休校とし、部活動停止<br><br>夏期休業中の7月21日(火)～8月7日(金)の12日間を授業日に変更<br><br>教職員の健康観察をWEB版で運用開始 |                     |                                |
| 令和2年 4月10日           | 「城南サテライト」の運用テスト開始第1回課題発送<br><br>在宅勤務体制開始各学年取りまとめの上、休校期間中の勤務体制を確認   |                     |                                |
| 令和2年 4月13日           | 公式WEBサイトによる情報発信開始(毎朝8時30分更新)   |                     |                                |
| 令和2年 4月13日<br>～6月30日 | 国からの出勤者削減要請を受け、特別勤務体制(在宅勤務(リモートワーク)・交替勤務等)を実施<br>以降、感染及び業務の状況に応じ在宅勤務等を実施   |                     |                                |

| 日 付        | 対応事項   | 備 考                                |
|------------|--|------------------------------------|
| 令和2年 4月15日 | 臨時休校期間中、生徒・保護者の不安への対応を目的に、スクールカウンセラーによる電話カウンセリング受付開始   | ●宮城県を含む全都道府県に「緊急事態宣言」発令(4/16～5/14) |
| 令和2年 4月17日 | 緊急事態宣言が全都道府県に拡大したことから5月10日(日)まで臨時休校延長  |                                    |
| 令和2年 4月24日 | 第2回課題及びオンライン授業用のIDとパスワード等を全生徒に発送<br>(5月10日(日)まで課題の解説動画を配信することを周知)<br>5月11日(月)以降のオンライン授業に向けた環境整備開始<br>全担任による生徒状況ヒアリングのため、電話連絡を開始(～5月1日)<br>※携帯電話(レンタル端末12台) |                                    |
| 令和2年 5月 1日 | オンライン授業実施に向けた生徒世帯への環境調査  |                                    |
| 令和2年 5月 6日 | 緊急事態宣言の延長を受け、5月31日(日)まで臨時休校期間を延長<br>予定通り5月11日(月)からオンライン授業開始を周知   |                                    |
| 令和2年 5月 7日 | オンラインSHR(ショート・ホームルーム)を実施し、翌週からのオンライン授業に向けた環境調整オンライン授業時間割の配信  |                                    |
| 令和2年 5月11日 | オンライン授業開始(～5月30日)<br>大学から借用したポケットWi-Fiを2名に貸与   |                                    |
| 令和2年 5月13日 | 健康観察WEB版(生徒用)の運用開始   |                                    |
| 令和2年 5月16日 | 協学会総会・学年総会を中止(6月13日(土)に延期)   |                                    |
| 令和2年 5月21日 | 分散登校(3学年)  |                                    |
| 令和2年 5月22日 | 分散登校(2学年)  |                                    |
| 令和2年 5月25日 | 分散登校(1学年)  |                                    |
| 令和2年 5月30日 | 入学記念写真撮影用として、正門に「令和2年度入学式」の立て看板を設置(～5月31日)   |                                    |
| 令和2年 6月 1日 | 午前授業<br>部活動、放課後の自主学習を含め、当面は18時30分完全下校  |                                    |
| 令和2年 6月 2日 | スタディーサポート(学習状況調査)  |                                    |
| 令和2年 6月 3日 | 通常授業開始   |                                    |
| 令和2年 6月 5日 | 研修旅行中止を周知<br>(キャンセルに伴う費用について、高校が負担する(約90万円))   |                                    |
| 令和2年 6月 9日 | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済支援策として臨時給付金を全生徒に給付(生徒1名あたり10,000円)  |                                    |
| 令和2年 6月19日 | 練習試合等実施可(県外遠征は日帰りのみ可)  |                                    |
| 令和2年 6月22日 | 本館昇降口付近にサーモグラフィカメラ設置   |                                    |
| 令和2年 7月10日 | 各種大会参加可(県内では宿泊可)   |                                    |
| 令和2年 7月17日 | 近隣のコンビニエンスストア2店舗で感染者発生(直近10日間で約90名が利用)<br>これを受け7月20日(月)～22日(水)を臨時休校とし、課題は20日に配信<br>部活動は公式戦を控えた部活を除き、26日(日)まで中止   |                                    |

| 日 付        | 対応事項  | 備 考                                      |
|------------|---|--|
| 令和2年 7月27日 | 通常授業再開  |  |
| 令和2年 7月 下旬 | 宿泊を伴う県外遠征可  |  |
| 令和2年 8月 1日 | オープンスクール開催<br>(各教室で動画視聴／部活動体験会は実施せず(見学のみ))                                |  |
| 令和2年10月    | 学校後援会、同窓会、協学会から経済支援財源としての寄付   |  |
| 令和2年10月10日 | オープンスクール開催<br>(全体説明は各教室(少人数)で動画視聴／授業体験、部活動体験は感染防止の上実施)                    |  |
| 令和3年 1月17日 | 陽性者1名(No.1)   |  |
| 令和3年 1月22日 | 陽性者No.1の判明が21日(木)<br>これを受け、1学年・2学年で学年閉鎖(~24日(日))<br>※25日から通常登校            |  |
| 令和3年 2月13日 | (福島県沖地震)M7.3 最大震度6強   |  |
| 令和3年 2月15日 | 臨時休校  |  |
| 令和3年 3月 1日 | 令和2年度 第58回卒業証書授与式<br>(生徒1人につき保護者1名まで出席可／来賓等の列席なし)                         |  |
| 令和3年 3月18日 | —   | ●宮城県・仙台市独自の<br>「緊急事態宣言」発出<br>(3/18~4/11) |
| 令和3年 3月19日 | 陽性者1名(No.2)   |  |
| 令和3年 3月20日 |   | ●宮城県内の新規感染者<br>100人を超える                  |
| 令和3年 3月25日 | 新入生予備登校を2グループに分けて実施<br>(受付時間:Aグループ 9時~、Bグループ 11時~)                        |  |
| 令和3年 3月26日 | 3月23日(火)来校者の感染が判明<br>3月29日(月)まで入構禁止                                       |  |
| 令和3年 4月    | 健康診断等を延期(7月~10月)  |  |
| 令和3年 4月 5日 | —   | ●宮城県にまん延防止等<br>重点措置適用<br>(4/5~5/11)      |
|            | イベントに備え、入構禁止(~7日(水))  |  |
| 令和3年 4月 8日 | 登校時間を遅らせ始業式を実施令和3年度入学式を挙行   |  |
| 令和3年 5月18日 | 陽性者3名(No.3~5) 校外行動<br><br>臨時休校(~5月20日)<br><br>5月19日(火)~5月21日(金) 予定の体育祭を中止 |  |
| 令和3年 5月20日 | 陽性者4名(No.6~9) 陽性者No.3~5から感染拡大   |  |
| 令和3年 5月21日 | 一部のクラスを学級閉鎖<br>(当該クラスはオンライン授業(~6月1日))                                     |  |
| 令和3年 6月    | 前期中間試験の日程変更   |  |

| 日 付                  | 対応事項  | 備 考  |
|----------------------|---|--|
| 令和3年 6月 1日～          | 教職員に新型コロナワクチン接種(副反応)時の「特別休暇」を付与   |  |
| 令和3年 7月 5日           | サーモグラフィカメラ3台増設<br>(1号館、2号館、アリーナ(体育館)に設置)                                      |  |
| 令和3年 8月 1日           | 第1回オープンスクール<br>(規模を縮小しての開催/学科説明は19教室に分散(動画による説明が主)/参加者数:生徒178名、保護者104名、計282名) |  |
| 令和3年 8月20日           | －   | ●宮城県内の新規感染者<br>200人を超える<br>●宮城県にまん延防止等<br>重点措置適用 |
| 令和3年 8月23日           | 陽性者1名(No.10) 家庭内感染  |  |
| 令和3年 8月25日           | －   | ●宮城県内の新規感染者<br>300人を超える                          |
| 令和3年 8月25日           | 陽性者1名(No.11) 感染経路不明<br>城南フェスティバル(9月2日～3日)の中止を決定                               |  |
| 令和3年 8月27日<br>～9月12日 | －   | ●宮城県に「緊急事態宣言」<br>発令(8/27～9/12)                   |
| 令和3年9月4・5日           | 城南フェスティバル(文化祭)中止  |  |
| 令和3年 9月13日           | －   | ●宮城県に「まん延防止等<br>重点措置」適用<br>(9/13～30)             |



令和4年1月 発行  
学校法人東北工業大学

# COVID-19 REPORT

2020.2 ▶ 2021.10

